

KDDI Knowledge Suite

リードフォーム

操作マニュアル

(1.7 版)

2020 年 10 月 28 日

KDDI 株式会社

リードフォーム

本書の読み方

本書は以下の構成になっています。

第1部 アドミニストレーター用

第1部はアドミニストレーターに必要な操作を解説しております。アドミニストレーターはリードフォーム(以下 リードフォーム)の管理者のことで、リードフォームへ申し込み、最初に登録を行った方がそのままアドミニストレーターとなります。アドミニストレーターの方は、初めにこの第1部をお読みになり、引き続き「第2部 メンバー用」もあわせてお読みください。

第2部 メンバー用

第2部は一般のメンバーに必要な操作を解説しています。リードフォームを利用することで、日々の業務の中でデータが蓄積され、その有効活用が可能となります。この第2部は、メンバーの方はもちろん、アドミニストレーターの方もお読みください。

目次

第1部 アドミニストレーター用

- 1-1 リードフォームとは 4
- 1-2 GRIDY SFA 顧客・顧客担当者の取り込み設定を行う..... 5

第2部 メンバー用

- 2-1 メンバー招待を受け、KDDI Knowledge Suite にログインする..... 9
- 2-2 マイページとリードフォームの機能..... 11
- 2-3 フォーム公開までの流れ..... 13
- 2-4 フォーム新規作成..... 14
- 2-5 フォームの詳細設定と編集..... 20
- 2-6 設問設計..... 24
- 2-7 設問の形式を設定する..... 28
- 2-8 スタイル設定..... 41
- 2-9 画面設定..... 44
- 2-10 メール設定..... 48
- 2-11 フォームの公開、非公開..... 53
- 2-12 回答データの集計・分析..... 55
- 2-13 GRIDY SFA との連携設定..... 62

リードフォーム アドミニストレーター用

■1-1 リードフォームとは.....	4
1-1-1 リードフォームでできること.....	4
1-1-2 事前準備.....	4
■1-2 GRIDY SFA 顧客・顧客担当者の取り込み設定を行う.....	5
1-2-1 GRIDY SFA 顧客・顧客担当者の取り込み設定	5

■ 1-1 リードフォームとは

リードフォームとはフォームの作成や管理支援ツールで、「KDDI Knowledge Suite」のアプリケーション群を構成するサービスの1つです。

リードフォームは、フォーム作成・管理支援ツールであり、簡単な操作でアンケートフォームや問合せフォームを作成からレポート作成(集計・分析)を行うことができるサービスです。また、フォームを経由して取得した回答データ、個人情報を GRIDY SFA へ保存、管理を行うことができます。

1-1-1 リードフォームでできること

リードフォームでは以下の機能を実行することができます。

■ フォームの作成・公開

チェックボックス型、ラジオボタン型、マトリクス型などの設問項目を組み合わせてフォームを設計します。

フォームの開始・終了日時や登録件数を設定することで、フォームを自動的に公開・非公開にすることができます。

作成したフォームを公開し、回答してもらうことができます。

回答データを GRIDY SFA に取り込むことができます。

■ 集計・分析

作成したフォームごとにレポートを作成できます。

作成できるレポートは以下です。

- ・フォームのページ毎アクセス数レポート
- ・単純集計レポート
- ・回答状況推移レポート
- ・詳細分析レポート

回答データを使ってクロス集計を行うことが可能です。

詳細は本マニュアルの第2章をご参照ください。

1-1-2 事前準備

リードフォームを利用するには、下記項目の準備が必要です。

すべてアドミニストレーターから設定する項目となります。

■ KS 利用権限の付与

各ユーザに KS 利用権限を付与します。

■ 部署への所属

リードフォームを利用するユーザは必ず部署に所属する必要があります。

■ 部署ごとのリードフォーム権限の付与

各部署に所属するユーザごとに、リードフォームの「登録」「編集」「削除」権限を付与します。

設定方法の詳細は操作マニュアル「GRIDY グループウェア」をご参照ください。

■ 1-2 GRIDY SFA 顧客・顧客担当者の取り込み設定を行う

リードフォームの回答データを GRIDY SFA の顧客・顧客担当者機能へ自動的に取り込むことができます。
自動取り込みを行う場合は、事前に GRIDY SFA の顧客・顧客担当者へ取り込み可能な項目を設定します。

POINT

リードフォームから GRIDY SFA の顧客・顧客担当者へ取り込み可能な項目の項目タイプ、入力タイプは以下となります。

項目タイプ	入力タイプ
整数	プルダウン(選択項目)
文字列(一行)	テキスト
文字列(一行)	ふりがな付きテキスト(補足項目有)
文字列(複数行)	テキストエリア
ビット演算	複数チェックボックス

1-2-1 GRIDY SFA 顧客・顧客担当者の取り込み設定

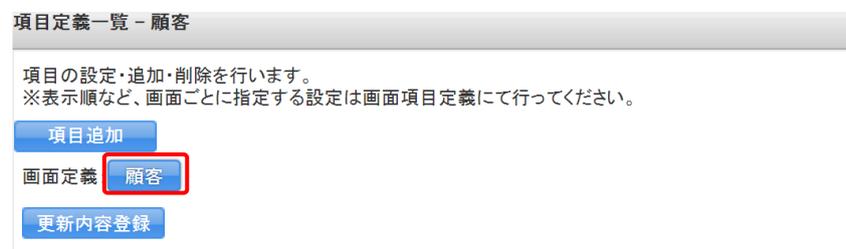
顧客・顧客担当者の設定方法は同じであるため、ここでは顧客の場合をご案内します。



1 [SFA]タブの「SFA 設定管理」アイコンをクリックします。



2 「カスタム項目設定」の「顧客」をクリックします。



3 画面定義の[顧客]をクリックします。

画面項目定義一覧 - 顧客

画面項目の設定・追加・削除を行います。

画面タイプ: **取り込み設定 (リードフォーム)** ▼

追加: 営業担当部署 ▼ **追加**

戻る

項目ID	項目表示名	画面別項目表示名	アクション
101	顧客正式名称		編集
145	顧客正式名称かな		編集 削除
140	支社支店名		編集 削除
113	代表電話番号		編集 削除
114	代表FAX番号		編集 削除
115	WEBサイト		編集 削除
141	顧客分類		編集 削除

4 画面タイプにて「取り込み設定(リードフォーム)」を選択します。

POINT

一覧に表示されている項目が取り込み可能な項目となります。

画面項目定義一覧 - 顧客

画面項目の設定・追加・削除を行います。

画面タイプ: 取り込み設定 (リードフォーム) ▼

追加: **顧客部門** ▼ **追加**

5 項目を追加する場合は、追加のプルダウンから追加したい項目を選択し、[追加]をクリックします。

画面項目追加 - 顧客部門

保存 **戻る**

画面タイプ	取り込み設定 (リードフォーム)
項目ID	105
項目表示名	顧客部門
画面別項目表示名	画面毎に別の名称を表示する場合に指定してください。 <input type="text"/>
画面別項目詳細名	チェックボックスの注釈として使用されます。 <input type="text"/>
項目表示幅	1行 ▼ ※2分割や4分割を指定した場合、分割表示の出来る画面でのみ有効になります。
画面項目グループ	未分類 ▼

保存 **戻る**

6 内容を確認し、[保存]をクリックします。

画面項目定義一覧 - 顧客

画面項目の設定・追加・削除を行います。

画面タイプ: 取り込み設定 (リードフォーム) ▼

追加: 顧客部門 ▼

項目ID	項目表示名	画面別項目表示名	アクション
101	顧客正式名称		<input type="button" value="編集"/>
145	顧客正式名称かな		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
140	支社支店名		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

7 項目を削除する場合は、一覧の「アクション」欄に表示されている[削除]をクリックします。

POINT

削除できない項目には[削除]ボタンは表示されません。

画面項目定義一覧 - 顧客

画面項目の設定・追加・削除を行います。

画面タイプ: 取り込み設定 (リードフォーム) ▼

追加: 営業担当部署 ▼

8 [戻る]をクリックします。

項目定義一覧 - 顧客

項目の設定・追加・削除を行います。
※表示順など、画面ごとに指定する設定は画面項目定義にて行ってください。

画面定義: 顧客

9 [更新内容登録]をクリックします。

リードフォーム メンバー用

■2-1 メンバー招待を受け、KDDIKnowledge Suiteに ログインする..... 9	見出しを設定する..... 39
2-1-1 情報を登録する..... 9	改ページを設定する..... 40
■2-2 マイページとリードフォームの機能..... 11	■2-8 スタイル設定..... 41
アイコンの機能..... 11	2-8-1 レイアウト設定..... 41
フォーム作成数、設問数の上限について..... 12	2-8-2 カラー設定..... 42
■2-3 フォーム公開までの流れ..... 13	2-8-3 共通ヘッダー・フッター設定..... 43
■2-4 フォーム新規作成..... 14	■2-9 画面設定..... 44
2-4-1 基本設定..... 15	2-9-1 入力画面設定..... 44
2-4-2 設問数設定..... 16	2-9-2 確認画面設定..... 45
2-4-3 設問設計..... 17	2-9-3 完了画面設定..... 45
2-4-4 認証設定..... 17	2-9-4 非公開画面設定..... 47
2-4-5 確認..... 18	■2-10 メール設定..... 48
■2-5 フォームの詳細設定と編集..... 20	2-10-1 サンクスメール設定..... 49
2-5-1 基本情報の設定..... 20	2-10-2 レポートメール設定..... 51
2-5-2 基本情報の設定..... 21	■2-11 フォームの公開、非公開..... 53
2-5-3 基本設定..... 22	2-11-1 フォームの公開..... 53
自動開始・終了条件設定..... 22	2-11-2 フォームの非公開..... 54
認証設定..... 23	■2-12 回答データの集計・分析..... 55
■2-6 設問設計..... 24	2-12-1 回答データ..... 55
作成できる設問型..... 24	2-12-2 レポート作成..... 55
設問の表示順の並び替え..... 25	フォームのページ毎アクセス数レポート..... 56
2-6-1 各設問の追加/削除..... 26	単純集計レポート..... 57
2-6-2 各設問の共通基本設定..... 26	回答状況推移レポート..... 57
■2-7 設問の形式を設定する..... 28	詳細分析レポート..... 58
ラジオボタン型設問形式を設定する..... 28	2-12-3 クロス集計..... 59
チェックボックス型設問形式を設定する..... 29	■2-13 GRIDY SFA との連携設定..... 62
プルダウンメニュー型設問形式を設定する..... 30	2-13-1 GRIDY SFA 見込み客との連携..... 62
態度尺度型設問形式を設定する..... 31	2-13-2 GRIDY SFA キャンペーンとの連携..... 64
ラジオマトリクス型設問形式を設定する..... 32	
チェックマトリクス型設問形式を設定する..... 33	
フリーアンサー単一設問形式を設定する..... 34	
フリーアンサー複数行型設問形式を設定する..... 36	
フリーアンサー長文型設問形式を設定する..... 37	
日付型設問形式を設定する..... 38	
メールアドレス型設問形式を設定する..... 39	

■2-1 メンバー招待を受け、KDDI Knowledge Suite にログインする

メンバーの方がリードフォームを利用するには、KDDI Knowledge Suite のメンバーとしてアドミニストレーターから招待を受けなければなりません。招待はメールで送られてきます。その招待を受けて、KDDI Knowledge Suite に登録し、リードフォームを利用します。

大まかな流れは以下の3ステップになります。

POINT

リードフォームを利用するには、KS 権限の付与も必要です。詳しくはアドミニストレーターにご確認ください。

STEP1 招待メールを受け取る



STEP2 ログインする



STEP3 情報を登録する

2-1-1 情報を登録する

初めてログインする場合、名前とパスワードの入力が求められます。2 回目からのログインでは、この操作は必要ありません。

「KDDI Knowledge Suite へようこそ！」画面が表示されます。

- 1 各入力欄に入力します。
ここで入力したパスワードが次回ログイン時からのパスワードになります。仮パスワードではありません。忘れないようにしてください。
- 2 [次へ] ボタンをクリックします。

KDDI Knowledge Suiteへようこそ！

下記内容で問題がなければ、「登録」ボタンをクリックしてください。
(後からでも変更可能です)
KDDI Knowledge Suiteは他組織とのセキュアな連携が可能です。便利だと思われましたらぜひKDDI Knowledge Suiteを紹介してください！

企業/団体名	KDD株式会社
名前*	クラウド 太郎
名前(ふりがな)*	くらうど たろう
パスワード*	セキュリティの為、表示されません

登録 戻る

- 3 内容を確認して、[登録]ボタンをクリックします。

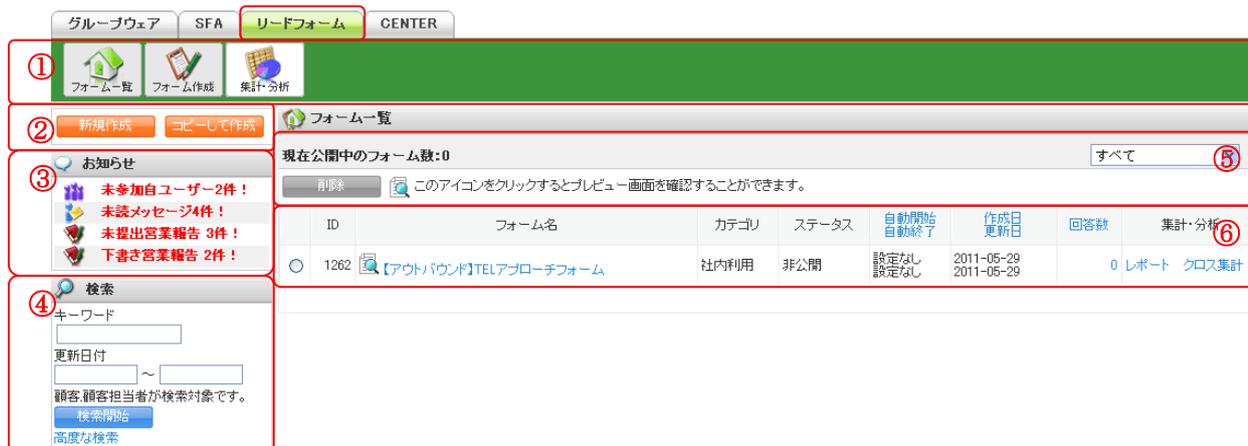
KDDI Knowledge Suite グループウェア マイページが表示されます。
同時に、登録完了メールが送信されます。

■2-2 マイページとリードフォームの機能

ログインするとKDDI Knowledge Suite グループウェア マイページが表示されます。ここから、[リードフォーム]タブをクリックし、リードフォームホームを開きます。

なお、招待を受けることでKDDI Knowledge Suite に会員になることはできますが、リードフォームを利用するにはアドミニストレーターからKS 権限を付与されなければなりません。詳しくはアドミニストレーターにご相談ください。

[リードフォーム]タブをクリックして、「リードフォームホーム」を開きます。



- ① リードフォームの機能を選択するアイコンです。ここから操作を開始します。
- ② フォームの新規作成、コピーして作成が行えます。
- ③ ユーザに届いている重要なお知らせが表示されます。
- ④ データ検索を行うことができます。
- ⑤ 公開中のフォーム数が表示されます。
- ⑥ 作成したフォームが教示されます。

POINT

表示されるデータは、リードフォームメンバーが閲覧できる範囲のデータです。閲覧できる範囲は、部署の権限設定、データ所有権、部署の上位、下位の関係性によって変わります。上位部署に所属するメンバーは、下位部署の全データを閲覧できます。下位部署のメンバーは、上位部署のデータを閲覧することはできません。ただし、部署の権限によっては閲覧できる場合もあります。

アイコンの機能

 フォーム一覧	新着お知らせ表示、作成したフォーム一覧などが表示されます。	 フォーム作成	新規のフォームを作成します。
 集計・分析	レポート機能で生成したレポートデータを集計・分析。クロス集計に反映します。		

フォーム作成数、設問数の上限について

【フォーム作成件数の上限について】

フォーム作成件数は無制限です。ただし、同時に公開できるフォーム数は 5 つまでとなりますので、ご注意ください。

【フォームページ数、設問数の上限について】

1 つのフォームにつき、最大 10 ページのフォームを作成することができます。また、設問数は 1 ページにつき、最大 50 問まで作成することができます。

■2-3 フォーム公開までの流れ

リードフォームで作成したフォームを公開するまでの操作手順です。

ステップ1 フォームを新規作成する

フォームの新規作成は新規作成ウィザードに従って、フォームタイトル等の基本設定を行います。ステップ1が終了した段階では、フォームの公開はできません。引き続き、詳細設定を行います。（詳細は「■2-4 フォーム新規作成」をご参照ください。）

ステップ2 フォームの詳細設定をする

フォームの設問設計やスタイル設定は、ステップ1の新規作成終了後にフォーム編集から設定を行っていきます。

◆基本設定

ステップ1で設定した基本設定を編集することができます。

◆設問設定

ここで設問の設計を行っていきます。

◆スタイル設定

フォームのレイアウトやカラー設定、ヘッダ/フッタの設定を行います。

◆画面設定

フォームの入力画面や確認画面、完了画面などに表示させる文章設定など各種画面の設定を行います。

◆連携設定

フォーム経由で取得したユーザ情報等を、GRIDY SFA の見込み客機能へ取り込む設定を行うこともできます。

（詳細は「■2-5 フォームの詳細設定と編集」をご参照ください。）

ステップ3 フォームを公開する

完成したフォームを公開します。フォームの URL を、メールマガジンに記載して配信したりすることもできます。

POINT

公開用 URL の確認を行ってください。プレビュー用 URL から取得した回答データは保存されません。

（詳細は「■2-11 フォームの公開、非公開」をご参照ください。）

■2-4 フォーム新規作成

フォームの新規作成を行います。ここでは基本的な設定を行います。

The screenshot shows the 'リードフォーム' (Lead Form) management page. At the top, there are navigation tabs: 'グループウェア', 'SFA', 'リードフォーム' (highlighted in red), and 'CENTER'. Below the tabs are icons for 'フォーム一覧', 'フォーム作成', and '集計・分析'. The main content area is titled 'フォーム一覧' (Form List) and shows '現在公開中のフォーム数: 0' (Number of forms currently published: 0). A table lists the forms:

ID	フォーム名	カテゴリ	ステータス	自動開始 自動終了	作成日 更新日	回答数	集計・分析
1262	【アウトバウンド】TELアプローチフォーム	社内利用	非公開	設定なし 設定なし	2011-05-29 2011-05-29	0	レポート クロス集計

On the left side, there are sections for 'お知らせ' (Notice) with alerts for '未参加ユーザー2件!', '未読メッセージ4件!', '未提出営業報告3件!', and '下書き営業報告2件!'. Below that is a '検索' (Search) section with a 'キーワード' (Keyword) field, '更新日付' (Update Date) range, and a '検索開始' (Start Search) button.

- 1 [リードフォーム]タブをクリックして、リードフォームホームを開きます。
- 2 [新規作成]ボタンをクリックして、フォーム新規作成ウィザードに従って設定をします。
新規作成ウィザードでは、フォームに関する基本的な設定のみを行います。
設問作成や画面設定などは新規作成ウィザード終了後にフォーム編集より行うことができます。

2-4-1 基本設定

フォームタイトルや終了日時や通信方法などの設定を行います。

リードフォームは GRIDY SFA 同様に、すべてのデータを部署に関連付けする必要がありますので、下記⑦で関連付けを行ってください。

フォーム新規作成 ?

1 基本設定 ▶ 2 設問数設定 ▶ 3 設問設計 ▶ 4 認証設定 ▶ 5 確認 ▶ 6 設定完了

フォームの基本設定を行います。*は必須項目です。

- ① フォームタイトル*
- ② カテゴリ*
 - 選択してください
 - 新規カテゴリ作成
- ③ 自動終了条件*
 - 設定しない
 - 設定する
 - 終了日時を指定する [] 時 [] 分
 - 回答数 [] 件
- ④ 設問番号*
 - 自動で連番表示する
 - 設問番号を表示しない
- ⑤ 完了画面のリンク設定*
 - リンクを表示する
 - 表示する文字 []
 - リンク先URL []
 - 表示方法 [_top]

表示方法について

 - ・ .top: 同じ画面で表示をする指定
 - ・ .blank: 別ウィンドウ表示にする指定
 - ・ .self: 自分自身のフレームの中に表示する指定
- ⑥ 終了時の動作設定*

フォームを非公開に設定または、自動終了した際のフォームの動作を選択してください。ユーザがフォームに入力を行っている途中の動作の設定をします。

 - 登録を受け付け、登録データを記録する。
 - ※自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、上限を超える場合があります。
 - 受付終了を伝えるメッセージを表示して、登録を受け付けない。
 - ※自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、指定した上限を超えることはありませんが、フォームへの入力が強制的に中断されます。
 - 回答は受け付けるが、回答データは記録しない。
 - ※指定した回答数を超えることはありませんが、回答者にはデータが記録されなかったことが分かりません。
- ⑦ 部署設定* [部署を選択](#)
- ⑧ キャンペーン設定(SFA)

SFAキャンペーンとフォームを紐付けることができます。紐付けを行うと、回答データをSFA顧客/顧客担当者に取り込む際、同時に該当キャンペーンに登録することができます。
- ⑨ 自動データ取り込み設定(SFA)*

回答の登録完了時にデータをSFAの顧客/顧客担当者機能へ自動的に取り込むことができます。

 - ※自動取り込みの場合、詳細設定で取り込み項目の設定が必要です。
 - 取り込み可能項目について
 - 自動取り込み
 - 取り込まない
 - 自動取り込みの場合、重複データの処理を指定してください。
 - ※「重複を許可する」以外の場合、取り込み項目設定で判定キーの設定が必要です。
 - 初回のみ取り込む
 - 上書きする
 - 重複を許可する
 - ※重複データが複数存在した場合、最終更新日が一番新しいデータを処理対象に選択します。
- ⑩ コメント

コメントは管理者がフォームを管理する際に閲覧することができます。外部へは公開されません。

戻る

フォーム作成を中止する

- ① フォームタイトルを設定します。ここで設定を行ったフォーム名がお客様へ公開されます。
- ② フォームのカテゴリを設定します。フォームをいくつも作成している場合は、カテゴリ分けをすると管理しやすくなります。

新規カテゴリを作成する場合は、新規カテゴリ作成を選択し、カテゴリ名を入力してください。ここで作成したカテゴリは、既存カテゴリとして登録されます。

- ③ 自動終了条件を設定します。日時での設定または、回答数の上限で終了設定を行うことができます。どちらも設定した場合、どちらかの条件を満たした時点で自動終了します。
- ④ 設問番号の表示方法を選択します。
- ⑤ 完了画面のリンク設定を行います。フォーム回答終了後に表示する完了画面からリンクさせたいページのURLとリンク時の動作を選択して設定します。
- ⑥ フォーム終了時または非公開時の動作設定をします。
- ⑦ フォームを所有する部署の選択を行います。
- ⑧ 作成したフォームを GRIDY SFA キャンペーンと関連付けることができます。SFA キャンペーン機能にて、予実管理をすることができます。
- ⑨ GRIDY SFA 見込み客機能へ、回答データを取り込む/取り込まない の設定ができます。取り込み可能項目は、SFA 見込み客に登録可能な項目のみとなります。取り込み項目の設定は、「■2-13 GRIDY SFA との連携設定」にて説明しています。
- ⑩ コメントを記入します。ここで入力したコメントはお客様へ公開されません。
[次へ]ボタンをクリックして、設問数設定へ進みます。

2-4-2 設問数設定

全体のページ数とページ毎の設問数を設定します。

POINT

ここで設定した内容は、新規作成ウィザード終了後の詳細設定で変更することができます。

フォーム新規作成

1. 基本設定 ▶ 2. 設問数設定 ▶ 3. 設問設計 ▶ 4. 認証設定 ▶ 5. 確認 ▶ 6. 設定完了

フォーム全体のページ数設定とページごとの設問数設定を行います。
※【ラジオボタン】などの選択式設問は、基本設定完了後に詳細設定を行います。*は必須項目です。

① 全体ページ数*

1ページ
1ページを選択した場合は、フォーム画面のhtmlのタグ出力が可能です。
 選択してください ページ

② ページごとの設問数* 1ページ目 個

戻る

フォーム作成を中止する

COPYRIGHT ©2006-2011 KNOWLEDGE SUITE ALL RIGHTS RESERVED.

- ① 全体ページ数を選択します。1 ページから最大 10 ページまで選択できます。
- ② ページ毎の設問数は最大 50 個まで設定できます。
[次へ]ボタンをクリックして、設問数設定へ進みます。

2-4-3 設問設計

2-4-2 設問数設定で行ったページ数、設問数分の入力項目が表示されますので、各項目に入力していきます。

表示順	設問名*	設問型*	設問番号	設問文章	必須
1	会社名	フリーアンサー(単一)型	1		<input checked="" type="checkbox"/>
2	姓	フリーアンサー(単一)型	2		<input checked="" type="checkbox"/>
3	名	フリーアンサー(単一)型	3		<input checked="" type="checkbox"/>
4	メールアドレス	メールアドレス型	4		<input checked="" type="checkbox"/>
5	電話番号	フリーアンサー(単一)型	5		<input type="checkbox"/>
6	役職	フリーアンサー(単一)型	6		<input type="checkbox"/>

[次へ]ボタンをクリックして、認証設定へ進みます。

POINT

ここで設定した内容は、後ほど[フォーム編集トップ]の[設問設定]より編集可能です。

2-4-4 認証設定

フォームへの回答回数の制限設定を行います。

① ユーザごとの回答回数を制限する設定をします。[回答は1回のみとする]を選択した場合、②で、重複回答と判別するためのキー項目を選択する必要があります。また、1回のみとした場合、下の入力欄に、お客様へ表示するエラーメッセージを入力してください。

② ユーザ判別項目は、設問設計で設定した設問から選択します。この設定は、①で回答を1回のみとした場合に設定を行う必要があります。

[次へ]ボタンをクリックして、確認画面へ進みます。

2-4-5 確認

作成したフォームの内容を確認します。

📄 フォーム新規作成

1. 基本設定 ▶ 2. 設問数設定 ▶ 3. 設問設計 ▶ 4. 認証設定 ▶ 5. 確認 ▶ 6. 設定完了

以下の内容でよろしければ、完了ボタンをクリックして下さい。
各設定を再編集する際は各設定項目の「編集」ボタンをクリックすると、各設定画面で編集が可能です。

1. 基本設定

編集

アンケートタイトル	資料請求	
カテゴリ	新規	
自動終了条件	設定しない	
データ通信(SSL)	https//のみアクセス可能とする	
設問番号	自動で連番表示する	
完了画面のリンク設定	リンクの表示	リンクを表示しない
	表示する文字	
	リンク先URL	
	リンク先のウィンドウを指定する	_top
終了時の動作設定	登録を受け付け、登録データを記録する。 ※自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、上限を超える場合があります。	
部署	部署1	
キャンペーン設定(SFA)		
自動データ取り込み設定(SFA)	自動的に取り込む	
コメント		

2. 設問数設定

編集

全体ページ数	ページ
ページごとの設問数	6個

3. 設問設計

編集

1 ページ目					
表示順	設問名*	設問型*	設問番号	設問文章	必須
1	会社名	フリーアンサー(単一)型	1		必須
2	姓	フリーアンサー(単一)型	2		
3	名	フリーアンサー(単一)型	3		
4	メールアドレス	メールアドレス型	4		
5	電話番号	フリーアンサー(単一)型	5		
6	役職	フリーアンサー(単一)型	6		

4. 認証設定

編集

ユーザごとの回答回数	何度でも回答を許可する
------------	-------------

戻る
完了

[フォーム作成を中止する](#)

表示されている内容でよろしければ、[完了]ボタンをクリックします。

Copyright © KnowledgeSuite Inc. All Rights Reserved.

18

POINT

- ・[戻る]ボタンをクリックすると、1つ前の画面に戻ります。
- ・[フォーム作成を中止する]ボタンをクリックすると、フォームの作成が中止され、リードフォームホーム画面に戻ります。



フォームの新規作成が完了しました。

[続けて詳細設定をする]ボタンをクリックすると、詳細設定画面に移動します。

POINT

新規作成ウィザードを完了しても、フォームを公開することはできません。引き続き、フォームの詳細設定を行う必要があります。(詳細は「**■2-5 フォームの詳細設定と編集**」をご参照ください。)

■ 2-5 フォームの詳細設定と編集

作成したフォームの詳細設定と編集を行います。

2-5-1 基本情報の設定

作成したフォームを公開するために、詳細項目の設定を行います。

フォーム詳細	
フォーム一覧へ戻る	
フォーム名	資料請求
フォームID	1295
基本情報	
プレビューを表示する ①	
② 公開用URL	https://g.idy.p/crm/8c7c1f58c258eeca05385e02bf6c080e/dc87c13749315c7217cdc4ac692e704c/ks_for_m.htm HTMLソースを表示
③ ステータス	設定中 設定中
④ 件数	0件 回答データリセット
作成者/更新者	テスト管理者 / テスト管理者
作成日時	2011/06/14 16:34
更新日時	2011/06/14 16:47
部署	部署1
キャンペーン設定(SFA)	
自動データ取り込み設定(SFA)	自動的に取り込む データ重複時取り込み設定 未設定
コメント	

① プレビューを表示する: フォームのプレビュー表示を行います。

POINT

設問を設計する際に、どのような形でお客様(ユーザー)へ表示されるかを確認しながら作業する際に、プレビューをご利用ください。

POINT

プレビューから入力された回答データは、回答データとして残りません。

② 公開用URL: 公開用URLのHTMLソースを表示します。

ステータス: ステータスの変更を行います。ステータスには以下の3つがあります。

・設定中

フォーム設定が完了していない状態です。フォーム新規作成ウィザードまで完了している場合や、フォーム詳細設定において必須項目の設定が完了していない場合にこのステータスとなります。

・公開中

フォームが公開され、回答を受け付けている状態です。フォーム公開中は、設定を変更することはできません。

・非公開

フォームが公開されていない状態です。回答データがある場合、設問追加や設問削除、設問表示順などのフォーム編集作業はできません。

③ 件数: 回答件数を表示します。

POINT

回答データがある場合、回答データのリセットを行うことができます。リセットを実行すると、回答データはすべて削除されます。

POINT

回答データのリセットを行うと、データの復元ができなくなりますのでご注意ください。
集計・分析より回答データをエクスポートするなど、バックアップを取るようになしてください。

2-5-2 基本情報の設定

新規作成ウィザードで設定した設定内容の確認、編集を行うことができます。

基本設定		
設定	設定項目名	内容
① 設定	基本設定*基本設定が完了していません	フォームタイトルや終了時の動作などの基本設定を行います。
② 設定	自動開始・終了設定	開始・終了日時や登録件数を指定して、フォームを自動的に公開・非公開にする設定を行います。
③ 設定	認証設定	ユーザの回答回数、複数回答判別時のキー項目の設定を行います。

- ① 基本設定: フォームタイトルや終了日時などの基本設定を編集することができます。
- ② 自動開始・終了設定: フォームの自動開始・終了設定を行うことができます。
- ③ 認証設定: ユーザの回答回数制限や、複数回答判別時のキー項目の設定を行うことができます。

2-5-3 基本設定

新規作成ウィザードで設定を行った内容の確認、編集を行うことができます。

自動開始・終了条件設定

フォームの自動開始日時設定、終了条件の設定を行います。

① 自動開始条件*

設定しない

00 時 00 分に開始する

② 自動終了条件*

設定しない

設定する

終了日時を指定する 00 時 00 分まで

回答数の上限指定 件

③ 自動終了条件を「設定する」にした場合は、以下の設定を有効にすることができます。

※設問ごとに設定を行う場合は、設問設計にて全ての設問を完了してから設定を行ってください。

設問ごとの回答数をアンケートの自動終了条件として設定します。(任意)

設定	設問名	設問型	回答数の上限
設定	貴社名を教えてください。	フリーアンサー(長文)型	設定なし
設定	業種を教えてください	プルダウンメニュー型	設定なし
設定	従業員規模を教えてください	ラジオボタン型	設定なし
設定	CRM利用期間を教えてください	日付型	設定なし
設定	利用頻度を教えてください	ラジオボタン型	200
設定	満足度を教えてください	態度尺度型	200
設定	ご意見・ご要望などあればお願致します	フリーアンサー(長文)型	設定なし

④ 終了時の動作設定*

フォームを非公開に設定または、自動終了した際のフォームの動作を選択してください。ユーザがフォームに入力を行っている途中の動作の設定をします。

登録を受け付け、登録データを記録する。
※自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、上限を超える場合があります。

受付終了を伝えるメッセージを表示して、登録を受け付けない。
※自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、指定した上限を超えることはありませんが、フォームへの入力が強制的に中断されます。

回答は受け付けますが、回答データは記録しない。
※指定したサンプル数を超えることはありませんが、回答者にはデータが記録されなかったことが分かりません。

- ① 自動開始条件を指定します。設定しない/設定する を選択し、設定する場合には開始日時・時刻を設定します。
- ② 自動終了条件を指定します。設定する場合には、終了日時の指定または、回答数の上限を設定することができます。
- ③ 「自動終了条件を設定する」を設定した場合のみ、設問ごとの回答上限数を設定することができます。
- ④ フォーム終了時の動作を設定します。
設定が完了したら、[次へ]ボタン-[完了]ボタンと進んでください。設定が完了します。

POINT

「終了時の動作設定」について、詳細は下記の通りです。

- ・登録を受け付け、登録データを記録する。

自動終了条件設定で、登録件数の上限を指定している場合、上限を超える場合があります。

・受け付け終了を伝えるメッセージを表示して、登録を受け付けない。

自動終了条件設定で登録件数の上限を指定している場合、設定した上限を超えることはありませんが、フォームへの入力が強制的に中断されます。

・回答は受け付けるが、回答データは記録しない。

指定したサンプル数を超えることはありませんが、回答者にはデータが記録されなかったことが分かりません。

認証設定

ユーザごとの回答回数制限や、ユーザ判別項目の設定を行います。

フォーム編集

認証設定

ユーザごとの回答回数の設定を行います。*は必須項目です。

ユーザごとの回答回数*

何度でも回答を許可する

回答は1回のみとする ※以下の入力欄にエラーメッセージを入力してください。(2回目以降に表示されるメッセージ)

このアンケートには、既に回答頂いております。

回答を1回のみに設定した場合は、以下を設定する必要があります。

複数回答を行おうとした場合に、ユーザを判別する項目の設定を行います。設問設計で設定した、設問名を選択してください。

判別項目は複数設定できます。

※必須設定をした項目のみ下記に表示されます。

ユーザ判別項目の設定

設問設計で必須設定した設問名

貴社名を教えてください。
CRM利用期間を教えてください

▶ 追加

◀ 削除

ユーザ判別項目

貴社名を教えてください。

戻る

次へ

- ① ユーザごとの回答回数を制限する設定をします。[回答は1回のみとする]を選択した場合、②で、重複回答と判別するためのキー項目を選択する必要があります。
また、1回のみとした場合、下の入力欄に、お客様へ表示するエラーメッセージを入力してください。
- ③ ユーザ判別項目は、設問設計で設定した設問から選択します。
[次へ]ボタンをクリックして、確認画面へ進みます。

■2-6 設問設計

フォームの設問設計を行います。フォームの設問作成、編集、表示順の並び替え、改ページなど、新規作成ウィザードで設定した内容の詳細を設定することができます。

設問設定			
設定	設定項目名	利用状況	内容
設定	設問設計 *設問設計が完了していません	—	フォームの設問設計を行います。

作成できる設問型

設問形式名	表示例	設問形式名	表示例												
ラジオボタン型	<input checked="" type="radio"/> ホームページ <input type="radio"/> web検索	フリーアンサー 複数行型	姓: <input type="text"/> 名: <input type="text"/>												
チェック ボックス型	<input checked="" type="checkbox"/> 集計・分析 <input type="checkbox"/> アンケート作成	フリーアンサー 長文型	<input type="text"/>												
プルダウン型	<input type="text"/> 営業・販売 研究・開発・技術者	日付型	2010年 10月 04日												
態度尺度型	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 不満 満足	メールアドレス型	<input type="text"/> @ <input type="text"/>												
ラジオ マトリクス型	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>Internet Explorer7</td> <td>Internet Explorer8</td> </tr> <tr> <td>Internet Explorer7</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>Internet Explorer8</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>five five</td> <td><input type="radio"/></td> <td><input type="radio"/></td> </tr> </table>		Internet Explorer7	Internet Explorer8	Internet Explorer7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	Internet Explorer8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	five five	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	見出し型	CRMアンケートフォーム ※見出しの設定をします。
	Internet Explorer7	Internet Explorer8													
Internet Explorer7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
Internet Explorer8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
five five	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>													
チェック マトリクス型	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>1~5</td> <td>~10</td> </tr> <tr> <td>総務・経理・管理</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>営業</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>開発・研究</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		1~5	~10	総務・経理・管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	営業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	開発・研究	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	改ページ型	改ページ型 ※改ページの設定により、ページの区切りを設定します。
	1~5	~10													
総務・経理・管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
営業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
開発・研究	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>													
フリーアンサー 単一型	<input type="text"/>														

※表示例は一例です。その他にも表示形式が用意されている設問形式もございます。

設問の表示順の並び替え

作成した設問の並び順は、[表示順の並び替え]ボタンより行うことができます。



フォーム編集

設問設計

各設問の設定、追加、削除を行います。
設定の並び替えは、設問を選択して上下矢印ボタンをクリックしてください。

設問型

表示順の並び替え

設問名	設問型	個人情報	必須	設問文章	アクション
ご希望のセミナー	ラジオボタン型		✓		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
会社名	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

- 1 設問設計トップ画面で、[表示順の並び替え]ボタンをクリックします。



フォーム編集

表示順の並び替え

上下矢印ボタンで並び替えを行うことができます。

ご希望のセミナー
会社名
部署名
役職名
姓
名
メールアドレス
メールアドレス(確認用)
電話番号(半角数字ハイフンなし)
郵便番号(半角数字ハイフンなし)
住所
番地・建物の名称
ご意見・ご要望

- 2 並び替えを行いたい設問名を選択し、「▲▼矢印アイコン」を使って並び替えを行います。

2-6-1 各設問の追加/削除

新規作成ウィザードで作成した設問の編集や設問の追加・削除を行います。

フォーム編集

設問設計

各設問の設定、追加、削除を行います。
設定の並び替えは、設問を選択して上下矢印ボタンをクリックしてください。

② 設問型 選択してください [追加]

表示順の並び替え

設問名	設問型	個人情報	必須	設問文章	アクション
会社名	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		① [編集] [削除]
姓	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
名	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
メールアドレス	メールアドレス型	✓	✓		[編集] [削除]
電話番号	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
役職	フリーアンサー(単一)型				[編集] [削除]

フォーム編集へ戻る

- ① 設問型を選択するプルダウンメニューから、追加したい設問型を選択し、[追加]ボタンをクリックします。
[追加]ボタンをクリックすると、設問リストの一番下に追加されます。
- ② 設問の編集を行う場合は[編集]ボタンをクリックして、各設問の編集画面へ行きます。
設問の削除を行う場合は[削除]ボタンをクリックします。一度削除を行うと元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

2-6-2 各設問の共通基本設定

ここでは、各設問型の共通基本項目の設定を行います。

フォーム編集

設問設計

各設問の設定、追加、削除を行います。
設定の並び替えは、設問を選択して上下矢印ボタンをクリックしてください。

設問型 選択してください [追加]

表示順の並び替え

設問名	設問型	個人情報	必須	設問文章	アクション
会社名	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
姓	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
名	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
メールアドレス	メールアドレス型	✓	✓		[編集] [削除]
電話番号	フリーアンサー(単一)型	✓	✓		[編集] [削除]
役職	フリーアンサー(単一)型				[編集] [削除]

フォーム編集へ戻る

- 1 編集する設問の[編集]ボタンをクリックします。

フォーム編集

設問編集

設問の編集を行うことができます。*は必須項目です。
※フォーム開始後、回答データをリセットしない限り「選択肢」の編集は反映されませんのでご注意ください。

基本設定

①	設問ID	10477
②	設問名*	会社名
③	設問項目型	フリーアンサー単一型
④	設問文章	<div style="border: 1px solid gray; height: 60px;"></div>
⑤	注意書き・凡例	<div style="border: 1px solid gray; height: 20px;"></div>
⑥	個人情報対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の対象とする
⑦	インデント	<input type="checkbox"/> インデントする ※設問番号と設問文章がインデントされます

- ① 設問ID: 自動的に付与されます。編集することはできません。
- ② 設問名: 設問名称を設定します。ここで設定を行った設問名称は、お客様(ユーザー)へ公開されます。
- ③ 設問項目型: 設問の形式が表示されます。設問設計トップ画面で、この設問項目型を選択します。
- ④ 設問文章: フォームで回答の入力欄の上に表示する文章を設定します。
- ⑤ 注意書き: 設問に対して、回答時の注意書きや凡例を設定できます。
- ⑥ 個人情報対象: 個人情報取得を行う設問を判別することができます。
- ⑦ インデント: 設問が一段下がって見えるように設定することができます。直前の設問に付随するような見せ方にしたい場合に利用します。

※複数ページのフォームを作成した場合、お客様(ユーザー)へはページ番号が表示され、各ページを行き来できるようになります。ただし、必須項目に回答せずに次ページへ移動することはできません。

■2-7 設問の形式を設定する

作成した設問に対し、どのような形式をとるのかを設定します。

設問の形式は全部で 11 通りあり、見出しや改ページの設定もここで行うことができます。

ラジオボタン型設問形式を設定する

ラジオボタン型の設問を設定していきます。

詳細設定	
① 選択肢*	<input type="text" value="はい"/> <input type="text" value="いいえ"/> ※選択肢サンプル 末尾の選択肢 <input type="text"/> <small>※補助入力項目を設置する場合は、選択肢文章の後ろに「<##TEXT(文字幅)##>」を追加してください。 例)補助入力項目の文字幅が20の時、「その他<##TEXT20##>」</small>
② ランダムイズ*	<input checked="" type="radio"/> ランダムイズしない <input type="radio"/> 完全ランダムイズ (<input type="checkbox"/> 末尾の選択肢を含む) <input type="radio"/> 反転 (<input type="checkbox"/> 末尾の選択肢を含む)
③ 選択肢番号	<input type="checkbox"/> 選択肢番号を表示する
④ レイアウト*	<input checked="" type="radio"/> 縦 <input type="radio"/> 横 <input type="checkbox"/> 選択肢 <input type="text" value="0"/> 個で折り返し表示する
⑤ 判定*	<input checked="" type="radio"/> 必須 エラー表示: <input type="text"/> <input type="radio"/> 任意

戻る 次へ

- ① 選択肢を入力します。選択肢とは、ラジオボタン型の設問で、お客様(ユーザ)に選択させる項目を指します。
- ② ランダムイズの設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザ)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダムイズまたは反転を設定します。
「末尾の選択肢を含む」にチェックを入れると、末尾の選択肢もランダムイズまたは反転する選択肢として設定されます。
- ③ 選択肢番号を「表示する/表示しない」を設定します。表示すると、選択肢の先頭に選択肢番号が表示された状態でユーザへ表示されます。
※ ランダムイズをかけた場合は、選択肢番号は変わらず、選択肢のみランダムイズされます。
- ④ レイアウトの設定を行います。選択肢を「縦」または「横」に表示することができます。選択肢が多い場合、折り返し設定を行うことで見やすくすることもできます。
- ⑤ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

POINT

末尾の選択肢とは、選択肢の一番最後に表示したい設問を指します。この項目は、ユーザによって、選択肢の表示順をランダム表示する場合に利用する[ランダムイズ]設定時に、固定表示を行う項目として設定することができます。末尾の選択肢を入力枠としたい場合、例えば”その他”という項目を作成したい場合に利用します。

POINT

末尾の選択肢を 5.その他<##TEXT20##>とした場合、以下のようにユーザへ表示されます。

5.その他 ← <##TEXT 文字幅##>と設定した箇所が入力枠となります。

POINT

文字幅を 20 とした場合、20 文字まで入力できるようになります。

POINT

SFA 顧客・顧客担当者に回答データを取り込む場合、アドミニストレーターより以下の SFA カスタム項目の追加・取り込み設定が必要です。

- ・項目タイプ:整数
- ・入力タイプ:プルダウン(選択項目)

※選択肢は SFA カスタム項目の選択項目と一致するように作成してください。

チェックボックス型設問形式を設定する

チェックボックス型の設問を設定していきます。

- ① 選択肢を入力します。選択肢とは、チェックボックス型の設問で、お客様(ユーザ)に選択させて項目を指します。
- ② ランダム化の設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザ)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダム化または反転を設定します。「末尾の選択肢を含む」にチェックを入れると、末尾の選択肢もランダム化または反転する選択肢として設定されます。
- ③ 選択番号を「表示する/表示しない」を設定します。表示すると、選択肢の先頭に選択肢番号が表示された状態でユーザへ表示されます。ランダム化をかけた場合は、選択肢番号は変わらず、選択肢のみランダム化されます。
- ④ 選択数の指定を行います。ここではユーザが選択できる回答数の上限を設定します。

- ⑤ レイアウトの設定を行います。選択肢を「縦」または「横」に表示することができます。選択肢が多い場合、折り返し設定を行うことで、見やすくなります。
- ⑥ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

POINT

SFA 顧客・顧客担当者に回答データを取り込む場合、アドミニストレーターより以下の SFA カスタム項目の追加・取り込み設定が必要です。

- ・項目タイプ:ビット演算
- ・入力タイプ:複数チェックボックス

※選択肢は SFA カスタム項目の選択項目と一致するように作成してください。

プルダウンメニュー型設問形式を設定する

プルダウンメニュー型の設問を設定していきます。

- ① 選択肢を入力します。選択肢とは、プルダウンメニュー型の設問で、お客様(ユーザー)に選択させる項目を指します。
- ② デフォルト表示設定を行います。デフォルト表示設定とは、プルダウンメニューの先頭に固定表示する文章の設定を指します。例えば、「--選択してください--」といった文章を入力します。
- ③ ランダム化の設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダム化または反転を設定します。
- ④ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

POINT

SFA 顧客・顧客担当者に回答データを取り込む場合、アドミニストレーターより以下の SFA カスタム項目の追加・取り込み設定が必要です。

- ・項目タイプ:整数
 - ・入力タイプ:プルダウン(選択項目)
- ※選択肢は SFA カスタム項目の選択項目と一致するように作成してください。

態度尺度型設問形式を設定する

態度尺度型の設問を設定していきます。

詳細設定

① 尺度内容*

尺度の追加

タイトル	最下位の内容	尺度段階数	最上位の内容
満足度	不満	5	満足

段階 -- が 1 回に達したらアンケートを終了する

タイトル	最下位の内容	尺度段階数	最上位の内容
普及度	国々利用されていない	7	国々全社員が利用し

段階 -- が 回に達したらアンケートを終了する

削除

② ランダム化*

ランダム化しない

完全ランダム化

反転

③ 判定*

必須

エラー表示:

任意

戻る 次へ

- ① 尺度内容(タイトル・最下位/最上位の内容・段階数)を設定します。

POINT

タイトル: 尺度のタイトル名を入力します。

最下位の内容/最上位の内容: 尺度の項目名を入力します。

段階数: 尺度のメモリを入力できます。設定できる段階数の範囲は 2~5 です。

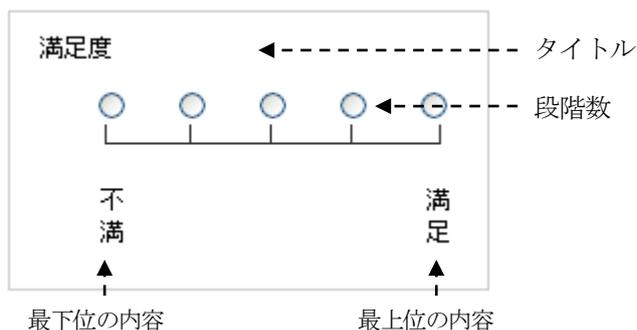
POINT

[尺度の追加] ボタンをクリックすると、態度尺度型設問を追加することができます。

[削除] ボタンをクリックすると、追加された態度尺度型設問を削除することができます。

- ② ランダム化の設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダム化または反転を設定します。
- ③ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

■ユーザへの表示例



ラジオマトリクス型設問形式を設定する

ラジオマトリクス型の設問を設定していきます。選択肢は1行につき1つまで選択できます。

設定設計を行うに当たっては、縦の項目を作成し、横の項目を作成します。

詳細設定

設問

① 設問*
 総務・経理・管理
 営業
 開発・研究
 マーケティング
 末尾の設問
 例)1、設問文章

② ランダム化*
 ランダム化しない
 完全ランダム化 (末尾の選択肢を含む)
 反転 (末尾の選択肢を含む)

③ 設問番号
 設問番号を表示する

④ レイアウト*
 左寄せ 中央寄せ 右寄せ

選択肢

⑤ 選択肢*
 Internet Explorer7
 Internet Explorer8
 fire fox
 safari
 末尾の選択肢
 例)1、選択肢文章

⑥ ランダム化*
 ランダム化しない
 完全ランダム化 (末尾の選択肢を含む)
 反転 (末尾の選択肢を含む)

⑦ 選択肢番号
 選択肢番号を表示する

⑧ レイアウト*
 横書き 縦書き

⑨ 判定*
 必須
 エラー表示:
 任意

戻る 次へ

【設問(縦項目)の作成】

- ① 設問を作成します。入力時は、設問毎に改行してください。
- ② ランダム化の設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダム化または反転を設定します。
- ③ 設問番号を表示する場合に、チェックを入れます。
- ④ 設問のレイアウトを「左寄せ」「中央寄せ」「右寄せ」から選択します。

【選択肢(横項目)の作成】

- ⑤ 選択肢を作成します。入力時は、選択肢毎に改行して入力してください。
- ⑥ ランダム化の設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダム化または反転を設定します。
- ⑦ 選択肢番号を表示する場合に、チェックを入れます。
- ⑧ 選択肢名称のレイアウトを「縦書き」または「横書き」から選択します。
- ⑨ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。
 ここでは、すべての行を必須にするか、いずれか一行を必須にするかを選択できます。

チェックマトリクス型設問形式を設定する

チェックマトリクス型の設問を設定していきます。選択肢は1行につき複数選択できます。

ラジオマトリクス型の設定を行うに当たっては、縦の項目を作成し、横の項目を作成します。

詳細設定

設問

① 設問*
 総務・経理・管理
 営業
 開発・研究
 マーケティング
 サポート
 末尾の設問
 例)1. 設問文章

② ランダムイズ*
 ランダムイズしない
 完全ランダムイズ (末尾の選択肢を含む)
 反転 (末尾の選択肢を含む)

③ 設問番号
 設問番号を表示する

④ レイアウト*
 左寄せ 中央寄せ 右寄せ

選択肢

⑤ 選択肢数*
 1~5
 ~10
 ~20
 ~50
 末尾の選択肢
 例)1. 選択肢文章

⑥ ランダムイズ*
 ランダムイズしない
 完全ランダムイズ (末尾の選択肢を含む)
 反転 (末尾の選択肢を含む)

⑦ 選択肢番号
 選択肢番号を表示する

⑧ レイアウト*
 横書き 縦書き

⑨ 選択数指定*
 制限しない
 各行 で 0 以上 ~ 最大 0 までに制限する

⑩ 制約*
 必須
 エラー表示:

 任意

戻る 次へ

【設問(縦項目)の作成】

- ① 設問を作成します。入力時は、設問毎に改行してください。
- ② ランダムイズの設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダムイズまたは反転を設定します。
- ③ 設問番号を表示する場合に、チェックを入れます。
- ④ 設問のレイアウトを「左寄せ」「中央寄せ」「右寄せ」から選択します。

【選択肢(横項目)の作成】

- ⑤ 選択肢を作成します。入力時は、選択肢毎に改行して入力してください。
- ⑥ ランダムイズの設定をします。フォームへアクセスするお客様(ユーザー)毎に、選択肢の表示順を変えたい場合に、ランダムイズまたは反転を設定します。
- ⑦ 選択肢番号を表示する場合に、チェックを入れます。
- ⑧ 選択肢名称のレイアウトを「縦書き」または「横書き」から選択します。

- ⑨ 選択数指定を行います。設問ごとに選択可能な選択肢の数を設定します。
制限なし、または全ての行で制限を行う、いずれか1行だけを制限するかを選択します。選択肢数を制限する場合は、プルダウンメニューから対象となる設問を選択し、選択可能な数の範囲を入力してください
- ⑩ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。
ここでは、すべての行を必須にするか、いずれか一行を必須にするかを選択できます。

フリーアンサー単一設問形式を設定する

フリーアンサー(単一)型の設問を設定していきます。フォームに1行だけの文字入力欄を作成します。

① 文字数	<input type="checkbox"/> 0 文字以上 <input type="checkbox"/> 0 文字以下 エラー表示: ●●文字以上、●●文字以下でご入力下さい。																																	
② 入力状態	<input type="checkbox"/> 伏字にする(「スワードなどの項目にご利用ください)																																	
③ 再入力	<input type="checkbox"/> 再入力枠を設け、入力内容をチェックする																																	
④ 表示形式*	<table border="1"> <thead> <tr> <th>表示形式</th> <th>文字幅</th> <th>表示サンプル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="radio"/> 通常型</td> <td>0 桁</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> 姓名型</td> <td>姓: 10 桁 名: 10 桁</td> <td>姓: [] 名: [] ※「姓 名」と全角スペース区切りでDBに格納されます。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> TEL型(1)</td> <td>1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁 3桁目: [] 桁</td> <td>[] - [] - [] ※半角数字のみでの入力とします。 ※「12-3456-7800」の形式でDBに格納されます。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> TEL型(2)</td> <td>[] 桁</td> <td>[] ※半角数字のみでの入力とします。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> TEL型(3)</td> <td>[] 桁</td> <td>[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 郵便番号型(1)</td> <td>1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁</td> <td>[] - [] ※半角数字のみでの入力とします。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 郵便番号形式(3桁 - 4桁)で入力チェックを行う</td> <td></td> <td>※「123-4567」形式でDBに格納されます。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 郵便番号型(2)</td> <td>[] 桁</td> <td>[] ※半角数字のみでの入力とします。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 郵便番号型(3)</td> <td>[] 桁</td> <td>[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 前後に文字表示</td> <td>[] 桁</td> <td>前: [] 後: [] 例) 月に約 [] 万円くらい</td> </tr> </tbody> </table>	表示形式	文字幅	表示サンプル	<input type="radio"/> 通常型	0 桁	20	<input checked="" type="radio"/> 姓名型	姓: 10 桁 名: 10 桁	姓: [] 名: [] ※「姓 名」と全角スペース区切りでDBに格納されます。	<input type="radio"/> TEL型(1)	1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁 3桁目: [] 桁	[] - [] - [] ※半角数字のみでの入力とします。 ※「12-3456-7800」の形式でDBに格納されます。	<input type="radio"/> TEL型(2)	[] 桁	[] ※半角数字のみでの入力とします。	<input type="radio"/> TEL型(3)	[] 桁	[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。	<input type="radio"/> 郵便番号型(1)	1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁	[] - [] ※半角数字のみでの入力とします。	<input type="checkbox"/> 郵便番号形式(3桁 - 4桁)で入力チェックを行う		※「123-4567」形式でDBに格納されます。	<input type="radio"/> 郵便番号型(2)	[] 桁	[] ※半角数字のみでの入力とします。	<input type="radio"/> 郵便番号型(3)	[] 桁	[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。	<input type="radio"/> 前後に文字表示	[] 桁	前: [] 後: [] 例) 月に約 [] 万円くらい
表示形式	文字幅	表示サンプル																																
<input type="radio"/> 通常型	0 桁	20																																
<input checked="" type="radio"/> 姓名型	姓: 10 桁 名: 10 桁	姓: [] 名: [] ※「姓 名」と全角スペース区切りでDBに格納されます。																																
<input type="radio"/> TEL型(1)	1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁 3桁目: [] 桁	[] - [] - [] ※半角数字のみでの入力とします。 ※「12-3456-7800」の形式でDBに格納されます。																																
<input type="radio"/> TEL型(2)	[] 桁	[] ※半角数字のみでの入力とします。																																
<input type="radio"/> TEL型(3)	[] 桁	[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。																																
<input type="radio"/> 郵便番号型(1)	1桁目: [] 桁 2桁目: [] 桁	[] - [] ※半角数字のみでの入力とします。																																
<input type="checkbox"/> 郵便番号形式(3桁 - 4桁)で入力チェックを行う		※「123-4567」形式でDBに格納されます。																																
<input type="radio"/> 郵便番号型(2)	[] 桁	[] ※半角数字のみでの入力とします。																																
<input type="radio"/> 郵便番号型(3)	[] 桁	[] ※ハイフンつき形式のみ入力可能な形式です。																																
<input type="radio"/> 前後に文字表示	[] 桁	前: [] 後: [] 例) 月に約 [] 万円くらい																																
⑤ 文字種	<input type="checkbox"/> 半角英字 <input type="checkbox"/> 全角英字 <input type="checkbox"/> 半角数字 <input type="checkbox"/> 全角数字 <input type="checkbox"/> 全角カナ <input type="checkbox"/> 半角記号																																	
⑥ 入力エラー*	文字種に対するエラー表示: <input type="text" value="利用出来ない文字が含まれています"/>																																	
⑦ 判定*	<input checked="" type="radio"/> 必須 エラー表示: <input type="text" value="姓を入力してください"/> <input type="radio"/> 任意																																	

- ① 文字数を設定します。ここで設定する文字数は、入力可能な文字数範囲の設定です。
- ② 入力状態を設定します。パスワード等の項目で、入力した文字を****等の伏せ字にしたい場合にチェックを入れます。
- ③ 再入力欄を設けたい場合にチェックを入れます。2つの入力欄に入力された内容が一致しなければ次に進めないようにする場合等に有効です。
- ④ 表示形式の選択を行います。

POINT

通常型:通常の入力欄を設置できます。入力可能な文字数の制限を行うことができます。

姓名型:氏名の入力をさせたい場合に選択します。姓・名を別々に入力させます。

TEL 型(1):ハイフン区切りでの電話番号を入力させたい場合に選択します。

TEL 型(2):半角数字のみで電話番号入力させたい場合に選択します。

TEL 型(3):半角数字、ハイフンのみ入力可能にしたい場合に選択します。

郵便番号型(1):ハイフン区切りでの入力をさせたい場合に選択します。

郵便番号型(2):半角数字のみで入力させたい場合に選択します。

郵便番号型(3):半角数字、ハイフンのみ入力可能にしたい場合に選択します。

前後に文字表示:入力欄の前後に文字を表示させることができます。入力可能文字数の制限を行うことができます。

- ⑤ 入力可能とする文字種の選択をします。チェックを入れた文字種のみ入力可能となります。何も選択していない場合は、すべての文字種類の入力が可能となります。
- ⑥ 入力エラーで、⑤で許可していない文字種の入力が行われた場合に表示するエラーメッセージの設定を行います。
- ⑦ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意で入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

フリーアンサー複数行型設問形式を設定する

フリーアンサー(複数行)型の設問を設定していきます。

詳細設定

① 文字数	<input type="checkbox"/> 0 文字以上 <input type="checkbox"/> 0 文字以下 エラー表示: ●●文字以上、●●文字以下でご入力下さい。												
② 都道府県	<input type="checkbox"/> 都道府県のプルダウンを表示する												
③ 住所表示	<input type="checkbox"/> 住所表示する <div style="margin-top: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; border-bottom: 1px solid #ccc;">表示形式</th> <th style="text-align: left; border-bottom: 1px solid #ccc;">文字幅</th> <th style="text-align: left; border-bottom: 1px solid #ccc;">表示サンプル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"><input checked="" type="radio"/> 住所</td> <td style="padding: 5px;"><input type="text"/> 桁</td> <td style="padding: 5px;">住所: <input style="width: 100%;" type="text"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input type="radio"/> 住所+ マンション名(2行)</td> <td style="padding: 5px;"><input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁</td> <td style="padding: 5px;">住所: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力は任意になります。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"><input type="radio"/> 市区町村+番地+ マンション名(3行)</td> <td style="padding: 5px;"><input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁</td> <td style="padding: 5px;">市区町村: <input style="width: 100%;" type="text"/> 番地: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力任意になります。</td> </tr> </tbody> </table> </div>	表示形式	文字幅	表示サンプル	<input checked="" type="radio"/> 住所	<input type="text"/> 桁	住所: <input style="width: 100%;" type="text"/>	<input type="radio"/> 住所+ マンション名(2行)	<input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁	住所: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力は任意になります。	<input type="radio"/> 市区町村+番地+ マンション名(3行)	<input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁	市区町村: <input style="width: 100%;" type="text"/> 番地: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力任意になります。
表示形式	文字幅	表示サンプル											
<input checked="" type="radio"/> 住所	<input type="text"/> 桁	住所: <input style="width: 100%;" type="text"/>											
<input type="radio"/> 住所+ マンション名(2行)	<input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁	住所: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力は任意になります。											
<input type="radio"/> 市区町村+番地+ マンション名(3行)	<input type="text"/> 桁 <input type="text"/> 桁	市区町村: <input style="width: 100%;" type="text"/> 番地: <input style="width: 100%;" type="text"/> マンション名: <input style="width: 100%;" type="text"/> ※マンション名の入力任意になります。											
④ 前後に文字を表示	<input type="button" value="枠追加"/> 文字幅 前 後 20 桁(1枠目) <input style="width: 100%;" type="text"/> <input style="width: 100%;" type="text"/>												
⑤ 文字種	<input type="checkbox"/> 半角英字 <input type="checkbox"/> 全角英字 <input type="checkbox"/> 半角数字 <input type="checkbox"/> 全角数字 <input type="checkbox"/> 全角カナ <input type="checkbox"/> 半角記号												
⑥ 入力エラー*	文字種に対するエラー表示: <input style="width: 100%;" type="text" value="利用出来ない文字が含まれています"/>												
⑦ レイアウト*	<input checked="" type="radio"/> 縦 <input type="radio"/> 横 <input type="checkbox"/> 枠 <input style="width: 100%;" type="text"/> 個で折り返し表示する												
⑧ 判定*	<input type="radio"/> 1 <input type="checkbox"/> 枠目まで必須 エラー表示: <input style="width: 100%;" type="text"/> <input checked="" type="radio"/> 任意												

- ① 文字数を設定します。ここで設定する文字数は、入力可能な文字数範囲の設定です。
- ② 入力欄の前に都道府県のプルダウンメニューを表示することができます。
- ③ 住所の入力欄それぞれに入力可能な文字数の範囲を指定することができます。表示サンプルを参考に、必要に応じて選択してください。

POINT

- [住所表示する]を選択した場合、④～⑦の設定は無視されます。
- ④ 入力欄の前後に文字を表示させることができます。入力可能文字数の制限を行うことができます。入力欄を増やしたい場合、[枠追加]ボタンをクリックして増やします。文字幅で入力可能文字数の上限を設定します。
- ⑤ 入力可能とする文字種を選択します。チェックを入れた文字種のみ入力可能となります。何も選択していない場合は、すべての文字種の入力が可能となります。

- ⑥ 入力エラーで、⑤で許可していない文字種の入力が行われた場合に表示するエラーメッセージの設定を行います。
- ⑦ レイアウトの設定を行います。選択肢を「縦」または「横」に表示することができます。選択肢が多い場合、折り返し設定を行うことで見やすくすることもできます。
- ⑧ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

フリーアンサー長文型設問形式を設定する

フリーアンサー(長文)型の設問を設定していきます。

① 文字数

3 文字以上 30 文字以下
エラー表示: ●●文字以上、●●文字以下でご入力下さい。

② レイアウト*

3 行 × 50 桁

③ 判定*

必須
エラー表示:
 任意

戻る 次へ

COPYRIGHT (C)2006-2010 KNOWLEDGE SUITE ALL RIGHTS RESERVED.

- ① 文字数を設定します。ここで設定する文字数は、入力可能な文字数範囲の設定です。
- ② 入力欄の縦・横のサイズを指定します。
- ③ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

日付型設問形式を設定する

日付型の設定をします。

詳細設定

① 表示・文字種*	<p>表示・文字種*</p> <p><input checked="" type="radio"/> 年月日(1) 数字入力型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 2009 年 1 月 1 日 <small>※半角英数字で入力してください。</small> </div> <p><input type="radio"/> 年月日(2) 西暦プルダウン型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 2009 年 1 月 1 日 </div> <p><input type="radio"/> 年月日(3) 年号 プルダウン型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 昭和 1 年 1 月 1 日 </div> <p><input type="radio"/> 年月日(4) ハイフン入力型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>※半角英数字でハイフン区切りで入力してください。</small> </div> <p><input type="radio"/> 月日(1) 数字入力型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>※半角英数字で入力してください。</small> </div> <p><input type="radio"/> 月日(2) プルダウン型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> </div> <p><input type="radio"/> 月日(3) ハイフン入力型</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>※半角英数字でハイフン区切りで入力してください。</small> </div>
② デフォルト表示	<p><input type="radio"/> デフォルト表示を行う</p> <p><input checked="" type="radio"/> デフォルト表示を行わない</p>
③ 判定*	<p><input checked="" type="radio"/> 必須</p> <p>エラー表示: <input style="width: 100px;" type="text"/></p> <p><input type="radio"/> 任意</p>

戻る 次へ

COPYRIGHT (C)2006-2010 KNOWLEDGE SUITE ALL RIGHTS RESERVED.

- ① 表示・文字種の設定を行います。
- ② デフォルトの表示設定を行います。

POINT

- 年月日(1)数字入力型: 西暦、月日を半角数で入力させることができます。
 - 年月日(2)西暦プルダウン型: 西暦、月日をプルダウンメニューから選択して入力させることができます。
 - 年月日(3)年号プルダウン型: 和暦、月日をプルダウンメニューから選択して入力させることができます。
 - 年月日(4)ハイフン入力型: 半角英数字、ハイフン区切りでの入力をさせることができます。
 - 月日(1)数字入力 : 月日を直接入力させることができます。
 - 月日(2)プルダウン型: 月日をプルダウンメニューから選択して入力させることができます。
 - 月日(3)ハイフン入力型: 半角英数字、ハイフン区切りでの入力をさせることができます。
- ③ 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。
必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

メールアドレス型設問形式を設定する

メールアドレス型の設問に設定をしていきます。

- ① 表示形式の選択をします。

POINT

メールアドレス(1)フリー型:通常のメールアドレス入力形式です。メールアドレスの形式で入力されない場合、エラーメッセージが表示されます。

メールアドレス(2)@区切り型:@前後で入力枠が区切られているタイプの入力形式です。

- ② 判定とは、この設問を「必須入力項目とするか」または「任意での入力とするか」を設定します。必須とした場合は、未入力時にユーザへ表示するエラーメッセージも併せて入力します。

見出しを設定する

見出しの設定を行います。(設問と設問の間に表示されます。)

- 1 見出しに表示する文章を入力します。

POINT

ここで作成した見出しは、設問設定画面の[表示順の並び替え]より、表示したい位置へ移動させることができます。

改ページを設定する

改ページは設問設計の段階で、複数のページで作成した場合にページ区切りの表示として[改ページ]が表示されています。改ページに関しては、編集はありませんので「追加」、「移動」、「削除」の操作のみになります。

設問設計

各設問の設定、追加、削除を行います。
設定の並び替えは、設問を選択して上下矢印ボタンをクリックしてください。

① 設問型 選択してください を 追加

表示順の並び替え

設問名	設問型	個人情報	必須	設問文章	アクション
見出し	見出し型				編集 削除
CRMを知ったきっかけを教えてください。	ラジオボタン型				編集 削除
興味のある内容を選択してください。	チェックボックス型				編集 削除
業種を教えてください。	プルダウンメニュー型				編集 削除
現在の社内管理について、満足度を教えてください。	態度尺度型				編集 削除
改ページ型					② 削除
現在のブラウザを教えてください	ラジオマトリクス型				編集 削除
PCの稼働状況を教えてください。	チェックマトリクス型				編集 削除

- ① 改ページを新しく追加できます。プルダウンメニューより選択し、[追加]ボタンをクリックしてください。
- ② 改ページを削除したい場合は、[削除]ボタンをクリックしてください。

■2-8 スタイル設定

フォームのデザインやレイアウトの設定を行います。

スタイル設定				
設定	設定項目名	利用状況	内容	
①	設定	レイアウト設定	--	フォームのレイアウト設定を行います。
②	設定	カラー設定	--	フォームのカラー設定を行います。
③	設定	共通ヘッダ・フッタ	ON	全ての画面に表示するヘッダ・フッタの設定を行います。ON/OFFボタンで確認画面の表示/非表示を切り替えることができます。詳細は設定ボタンをクリックして、設定を行います。

- ① フォームのレイアウト設定を行います。
- ② フォームのカラー設定を行います。
- ③ フォームの各画面へのヘッダ/フッタを設定します。(入力画面、確認画面、完了画面含む)

2-8-1 レイアウト設定

フォームの画面表示位置とレイアウトパターンの設定を行います。

- ① フォームの表示位置を選択します。「中央寄せ」または「左寄せ」から選択します。
- ② 分割パターンと罫線の有無を選択します。

POINT

選択した内容は、[プレビュー]ボタンをクリックして確認することができます。

[次へ]ボタンをクリックして、確認画面へ移動します。

問題なければ、確認画面で[完了]ボタンをクリックして、設定を完了します。

2-8-2 カラー設定

フォームのカラー設定を行います。

The screenshot shows the 'カラー設定' (Color Setting) section of the 'フォーム編集' (Form Edit) interface. It is divided into three numbered steps:

- ① カラー選択 (Color Selection):** Shows a 'ベーシックカラー' (Basic Color) dropdown menu and a grid of color swatches (Grey, Red, Purple, Blue, Green, Orange) with corresponding form preview thumbnails.
- ② 詳細設定 (Detailed Setting):** A table of color settings for various form elements, including a color picker for '1.全体背景色' (Overall Background Color).
- ③ 確認 (Confirmation):** A preview of the form with numbered callouts (1-15) corresponding to the color settings table, and a '次へ' (Next) button highlighted in red.

① カラー選択をします。基本の色をプルダウンメニューより「ベーシックカラー」または「パステルカラー」の 2 種類から選択します。さらに、使用する色を選択します。

② カラーの詳細設定を行います。設定可能な範囲は以下となります。

1.全体背景色	2.フォーム背景色	3.ヘッダ・フッタメッセージ色	4.タイトル文字色	5.タイトル背景色
6.各ページメッセージ色	7.エラー文字色	8.項目文字色	9.コメント文字色	10.入力文字色
11.項目背景色	12.凡例文字色	13.入力背景色	14.罫線色	15.戻り先 URL 色

③ ②でカラー設定する項目がフォームのどの個所にあたるかを、番号で確認することができます。

[次へ]ボタンをクリックし、設定を完了します。

2-8-3 共通ヘッダー・フッター設定

フォームの入力画面、確認画面、完了画面の各画面の上部、下部に表示したい文章やHTMLソースをヘッダHTML、フッタHTMLのそれぞれに入力してください。

スタイル設定			
設定	設定項目名	利用状況	内容
設定	レイアウト設定	--	フォームのレイアウト設定を行います。
設定	カラー設定	--	フォームのカラー設定を行います。
設定	共通ヘッダ・フッタ	ON	全ての画面に表示するヘッダ・フッタの設定を行います。ON/OFFボタンで確認画面の表示/非表示を切り替えることができます。詳細は設定ボタンをクリックして、設定を行います。

- 共通ヘッダ/フッタを利用する場合は、フォーム編集で「利用状況」を[ON]に切り替えてください。
ここでは、[ON][OFF]の各ボタンをクリックすることで切り替えることができます。

The screenshot shows the 'フォーム編集' (Form Edit) window. At the top, there's a section for '共通ヘッダ・フッタ設定' (Common Header/Footer Settings) with the instruction 'フォーム画面のヘッダ・フッタの設定をします。' (Set the header/footer of the form screen). Below this, there are two tabs: 'HTMLモード' (HTML Mode) and 'テキストモード' (Text Mode). The 'HTMLモード' tab is selected and circled in red with a '1'. The main area is divided into two sections: 'ヘッダHTML' (Header HTML) and 'フッタHTML' (Footer HTML). Each section has a rich text editor toolbar and a 'Path:' field. The 'ヘッダHTML' section is circled in red with a '2'. At the bottom, there are '戻る' (Back) and '完了' (Complete) buttons. The '完了' button is highlighted with a red box.

- ヘッダ/フッタの設定をするモードを[HTMLモード]または[テキストモード]から選択します。
- ヘッダ/フッタに設置する文章やHTMLソースを入力します。
[完了]ボタンをクリックし、設定を完了します。

POINT

利用可能なHTMLタグ詳細は、[利用可能タグ一覧]をクリックしてご確認ください。

■2-9 画面設定

フォームの入力画面、確認画面、完了画面に表示するメッセージ、各画面のボタン名称の設定を行います。

画面設定			
設定	ON/OFF	設定項目名	内容
①	設定	入力画面	フォームの入力画面のデザインの設定を行います。
②	設定	ON	確認画面のデザインの設定を行います。 ON/OFFボタンで確認画面の表示/非表示を切り替えることができます。 1ページのみで作成した場合、確認画面をOFFにすることで、御社にて作成したHTMLへのリダイレクト設定ができます。
③	設定	完了画面	完了画面のデザインの設定を行います。
④	設定	OFF	フォーム非公開中に表示する画面のデザインの設定を行います。

- ① 入力画面(フォームの回答画面)のヘッダに表示するメッセージの設定を行います。複数のフォームを作成する場合は、すべての入力画面に同じメッセージが表示されます。
- ② フォーム回答後の確認画面を「利用する/利用しない」の設定と確認画面のヘッダに表示するメッセージの設定を行います。[ON][OFF]ボタンで利用の有無を選択してください。
- ③ フォームへの回答を完了した際に、表示する画面に表示するメッセージを設定します。
- ④ フォームを非公開ステータスに設定している際に、お客様(回答者)へ表示する非公開画面を「利用する/利用しない」の設定と表示メッセージの設定を行います。[ON][OFF]ボタンで、利用の有無を選択してください。

2-9-1 入力画面設定

フォームの回答画面のヘッダ上部に表示するメッセージの設定を行います。

フォーム編集

画面設定

フォームの入力画面の上部に表示されるメッセージを設定します。

① 入力画面のメッセージ	以下のフォームに必要項目を入力し、送信をクリックしてください。
② 送信ボタンの名称	<input type="text" value="送信"/>
キャンセルボタンの名称	<input type="text" value="キャンセル"/>

戻る

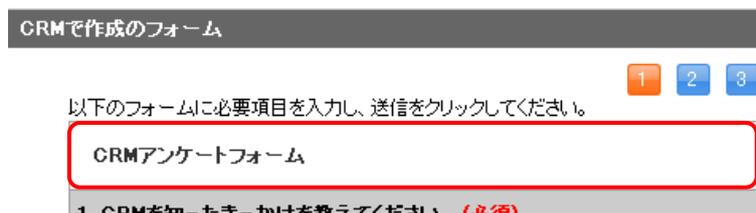
- ① 入力画面に表示するメッセージを入力します。
- ② [送信]ボタン、[キャンセル]ボタンの名称を変更することができます。
[次へ]ボタンをクリックし、設定を完了します。

POINT

ボタン名称の入力可能文字数は、最大 5 文字までです。

POINT

設定したメッセージは、下記のように表示されます。



2-9-2 確認画面設定

フォームの確認画面のヘッダ部分に表示されるメッセージの設定を行います。

- ① 確認画面上部に表示されるメッセージを入力します。
- ② [送信] ボタン、[戻る] ボタンの名称を変更することができます。
[次へ] ボタンをクリックし、設定を完了します。

POINT

ボタン名称の入力可能文字数は、最大 5 文字までです。

2-9-3 完了画面設定

完了画面のヘッダ部分に表示されるメッセージの設定を行います。

① 完了画面へのリンク設定を行います。

POINT

オリジナル完了画面へリダイレクト(転送)する:オリジナル完了画面を選択した場合は、転送先 URL を入力してください。

② 完了画面上部に表示されるメッセージを入力します。

POINT

リダイレクトしない場合のみ入力します。

[次へ]ボタンをクリックし、設定を完了します。

POINT

設定したメッセージは、下記のように表示されます。

POINT

リダイレクトしない場合の表示例です。

[トップへ戻る]と表示されているテキストリンクは、基本設定の「完了画面のリンク設定」より戻り先 URL の指定、表示するテキストの設定が可能です。

2-9-4 非公開画面設定

フォームが非公開設定の際に表示する、非公開画面に表示されるメッセージを設定します。

フォーム編集

画面設定

フォームの非公開画面に表示されるメッセージを設定します。

非公開画面のメッセージ

①

アクセスいただきましたページは現在休止中です。
時間をお空けになり、再度アクセスいただきますようお願い致します。

戻る 次へ

- ① 非公開画面に表示するメッセージを入力します。
[次へ]ボタンをクリックし、設定を完了します。

POINT

設定したメッセージは、下記のように表示されます。

アクセスいただきましたページは現在休止中です。
時間をお空けになり、再度アクセスいただきますようお願いいたします。

[ウィンドウを閉じる](#)

■2-10 メール設定

フォームへの回答完了後に、回答者やリードフォームのフォーム管理者へ自動送信されるメールの設定を行います。

メール設定			
設定	ON/OFF	設定項目名	内容
設定	① OFF	サンクスメール	フォームからの登録完了の際にユーザに送信するメールの設定を行います。 ON/OFFボタンで、発行または、発行しないを設定できます。
設定	② ON	レポートメール	フォームからの登録状況を管理者へ通知するためのメールの設定を行います。 ON/OFFボタンで、発行または、発行しないを設定できます。

- ① フォーム回答者が回答を終えた際に自動配信されるサンクスメールの設定を行います。[ON][OFF]ボタンで利用の有無を設定してください。
- ② フォームの回答状況をフォーム下管理者へ通知するレポートメールの設定を行います。[ON][OFF]ボタンで利用の有無を設定してください。

POINT

[OFF]としている場合、メール設定を行っても配信動作は行われません。ご注意ください。

POINT

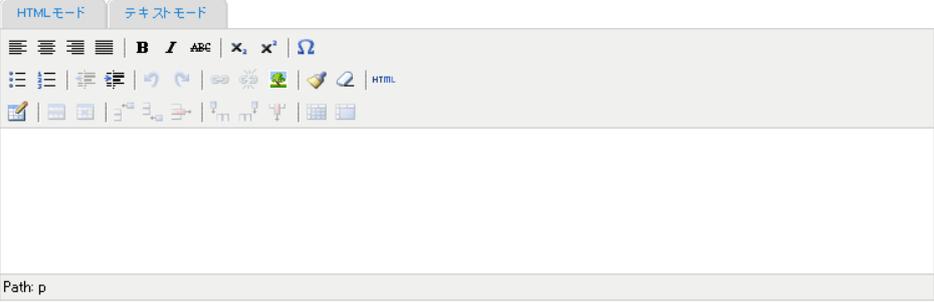
サンクスメール、レポートメール内に設問の埋め込みコマンドを利用している場合に、設問を編集・追加したい場合は、必要に合わせてサンクスメール、レポートメールの再設定をお勧めいたします。

2-10-1 サンクスメール設定

フォーム回答者が回答を終えた際に自動配信されるメール設定を行います。サンクスメールを送信したい場合は、宛先に[メールアドレス型]の項目を選択する必要があります。

✕ メール設定

サンクスメール設定
 サンクスメールの設定をします。*は必須項目です。

①	宛先*	メールアドレス <small>メールアドレス型を設定する必要があります。</small>
②	差出人名	アンケート事務局
③	差出アドレス*	gridy-crm-test@gridy.jp
④	件名*	アンケートのご協力、ありがとうございます。
⑤	重要度	普通
⑥	埋め込みコマンド	選択してください 追加 <small>*項目を選択し、追加ボタンをクリックすると、その項目の埋め込みコマンドが本文内に表示されます。</small>
⑦	テキスト本文	この度は、弊社の「CRMに関するアンケート」にご協力いただき誠にありがとうございました。 ご回答いただきましたアンケートを基に、より良い機能のご提供が出来るよう、尽力致します。 今後とも、GRIDY CRMを宜しくお願ひ致します。 何かご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。 ***** GRIDY CRM事務局 担当: 前園 清治
	HTML本文	HTMLモード テキストモード  Path: p
⑧	テストメール送信	テストメールの宛先メールアドレスを入力してください。次へをクリックすると、入力した宛先にメールが送信されます。 <input type="text" value="gridy-crm-test@gridy.jp"/>

戻る
次へ

- ① 宛先となる設問名を選択します。

POINT

フォーム内にメールアドレス型の設問項目を設定する必要があります。

- ② 差出人名を入力します。サンクスメールに差出人名を表示したい場合に設定してください。
- ③ サンクスメールの差出人とするメールアドレスを入力してください。
- ④ サンクスメールの件名を入力します。
- ⑤ サンクスメールの重要度を設定します。重要度は「高・普通・低」から選択できます。

- ⑥ 本文内にフォームの設問や回答内容を埋め込むことができます。プルダウンメニューから埋め込みコマンドを選択すると、本文内に選択した埋め込みコマンドが表示されます。コマンドを埋め込むと、選択した設問や回答内容がメールに挿入されます。
- ⑦ サンクスメールの本文を入力します。
サンクスメールを HTML 形式で送信したい場合は、HTML 本文に入力します。作成方法は、HTML モードまたは、テキストモードからお選びください。
- ⑧ 設定したサンクスメール内容をメールで確認したい場合に利用します。入力枠にテキストメールを送信したいメールアドレスを入力します。
[次へ]ボタンをクリックするとメールが送信されます。

2-10-2 レポートメール設定

フォームの回答状況を「都度」または「1日1回指定した時間」にフォーム管理者へ通知するメールの設定を行います。

メール設定

レポートメール設定

フォームに登録があった際、管理者向けに発行される通知メール(レポートメール)の設定を行います。***は必須項目です。**

① 送信先メールアドレス* レポートメール送信の宛先に指定したいメンバーを選択してください。

部署/グループを選択 **営業部**

三井 寿志
井上 陽菜

全員参加

GRIDYに登録されていない、またはその他のメンバーを宛先に指定する場合は、以下にメールアドレスを入力してください。

#####@gridy.jp

② 差出人名

③ 差出アドレス*

④ 送信頻度*

登録がある度に送信

1日1回 時頃にダイジェストを送信する

※ダイジェストを選択した場合は、登録件数のみ送信されます。

⑤ 件名*

⑥ 重要度

⑦ 埋め込みコマンド

選択した項目の埋め込みコマンドを

※項目を選択し追加ボタンをクリックすると、その項目の埋め込みコマンドが本文内に表示されます。

⑧ テキスト本文 のコピー

<##ENQUETE_TITLE##>

フォームに登録がありました。
ご確認ください。

⑨ ダイジェスト版 固定メッセージ

ダイジェスト版を選択した場合、本文は固定となります。

レポートメール(ダイジェスト版)

アンケートタイトル:

対象期間:

期間内登録件数:

累計登録件数:

回答データ参照URL:

- ① レポートメールを送信する宛先を選択します。メールアドレスを入力すれば、GRIDY に登録していないまたはその他のメンバーにもレポートメールを送信することが可能です。
- ② レポートメールの差出人名を設定します。
- ③ 差出人アドレスを入力します。
- ④ レポートメールの送信頻度を選択します。「(回答の)登録がある度に送信」または、「1日1回送信」を選択することができます。
- ⑤ レポートメールの件名を入力します。
- ⑥ レポートメールの重要度を選択します。「高・普通・低」の3つから選択できます。
- ⑦ レポートメール本文内にフォームの設問や回答内容を埋め込むことができます。プルダウンメニューから埋め込みたい項目を選択肢、[追加]ボタンをクリックすると、本文内に埋め込みコマンドが表示されます。
- ⑧ レポートメールの本文を入力します。この本文は、送信頻度項目にて「登録がある度に送信」を選択しているときのみ適用されます。
- ⑨ ダイジェスト版を選択した際の、ダイジェストメール本文です。本文は固定なので編集できません。ご注意ください。

[次へ]ボタンをクリックし、操作を完了します。

■2-11 フォームの公開、非公開

フォームの公開、非公開の設定を行います。

2-11-1 フォームの公開

フォーム編集トップから設定を行います。

フォーム名	CRMで作成のフォーム	フォームID	1073
基本情報			
プレビューを表示する			
公開用URL	http://gridy.jp/crm/4e2858fd4940d12b621d2dd4fc69824a/390e982518a50e280d8e2b535462ec1f/ks_form.htm		HTMLソースを表示
ステータス	非公開	公開にする	
件数	0件	回答データをリセット	
作成者/更新者	前園清治 / 前園清治		
作成日時	2010/09/27 16:58		
更新日時	2010/10/08 18:09		
所属部署・グループ	役員		
関連するキャンペーン			
SF Aの見込み客への自動データ取り込み設定	取り込まない		
コメント			

- 1 ステータス項目の[公開にする]ボタンをクリックします。

フォーム名	CRMで作成のフォーム	フォームID	1073
自動開始条件	設定しない		
自動終了条件	設定しない		
所属部署・グループ	役員		
戻る			
実行			

- 2 公開するフォームの内容を確認し、よろしければ[実行]ボタンをクリックします。

フォームを公開すると、フォームのステータスが[公開]に変更されます。

2-11-2 フォームの非公開

フォーム編集トップから設定を行います。

フォーム編集

[フォーム一覧へ戻る](#)

フォーム名	CRMで作成のフォーム	フォームID	1073
基本情報			
プレビューを表示する			
公開用URL	http://gridy.jp/crm/4e2858fd4940d12b621d2dd4fc69824a/390e982518a50e280d8e2b535462ec1f/ks_form.htm		HTMLソースを表示
ステータス	公開中	非公開にする	
件数	0件	回答データリセット	
作成者/更新者	前園清治 / 前園清治		
作成日時	2010/09/27 16:58		
更新日時	2010/10/18 13:49		
所有部署・グループ	役員		
関連するキャンペーン			
SFAの見込み客への自動データ取り込み設定	取り込まない		
コメント			

- 1 ステータス項目の[非公開にする]ボタンをクリックします。

フォーム詳細

フォームの非公開

このフォームを非公開にします。よろしければ、実行ボタンをクリックしてください。

フォーム名	CRMで作成のフォーム	フォームID	1073
自動開始条件	設定しない		
自動終了条件	設定しない		
所有部署・グループ	役員		
戻る 実行			

- 2 非公開にするフォームの内容を確認し、よろしければ[実行]ボタンをクリックします。

フォームを非公開にすると、フォームのステータスが[非公開]に変更されます。この時、お客様(ユーザー)には、非公開画面が表示されフォームへ入力することができない状態となります。

POINT

非公開画面の設定を行う場合は、[フォーム編集トップ]へ行き、[画面設定-非公開画面]より、非公開画面に表示する文章を設定してください。

POINT

非公開画面は、フォーム編集トップの[画面設定-非公開画面]で利用するかしないかを[ON]ボタン、または[OFF]ボタンで切り替えを行うことができます。自動開始・終了設定を行っている場合にご利用ください。

■2-12 回答データの集計・分析

作成したフォーム経由で取得した回答データのエクスポートや、集計・分析を行います。

2-12-1 回答データ

各フォームの回答データを一覧します。

フォーム一覧								
現在公開中のフォーム数:1								すべて
削除	このアイコンをクリックするとプレビュー画面を確認することができます。							
ID	フォーム名	カテゴリ	ステータス	自動開始 自動終了	作成日 更新日	回答数	集計・分析	
1295	資料請求	新規	公開中	設定なし 設定なし	2011-06-14 2011-06-22	1	レポート	クロス集計

- 1 リードフォームホームより、回答データを閲覧したいフォームを選択します。
回答データが一覧表示されます。

回答データ一覧				
フォーム名		資料請求	フォームID	1295
回答No	回答日時	役職		
1	2011/06/22 19:13	aaaa	[詳細]	

POINT

[詳細]ボタンをクリックすると、フォームへの回答内容詳細が表示されます

2-12-2 レポート作成

各フォームのレポートを作成します。

グループウェア SFA リードフォーム CENTER

フォーム一覧 フォーム作成 **集計・分析**

新規作成 コピーして作成 **集計・分析 ?**

お知らせ
お知らせはありません。

検索
キーワード
更新日付
顧客 顧客担当者が検索対象です。
検索開始
高度な検索

フォーム名をクリックすると、生成するレポート種類の選択画面を別ウィンドウで開きます。
また、クロス集計ボタンをクリックすると、各フォームのデータをクロス集計する画面を別ウィンドウで開きます。

資料請求 [クロス集計]

[集計分析]アイコンをクリックし、レポートを作成したいフォーム名をクリックします。

集計・分析

レポート

以下より、生成するレポート種類を選択します。

- フォームのページ毎アクセス数レポート
フォームのページ毎のアクセス数を表示します。
- 単純集計レポート
設問に対する回答データを設問ごとに単純集計します。
- 回答状況推移レポート
日付推移、時間帯別(1時間間隔)、時間帯別(15分間隔)、時間帯別(1分間隔)の回答状況推移レポートを表示します。
- 詳細分析レポート
絞込条件指定、出力項目の設定などを行い、詳細分析結果を表示します。

閉じる 次へ

生成するレポート種類を選択します。※各レポート表示後、プルダウンメニューにより表示切り替えができます。

フォームのページ毎アクセス数レポート

フォームのページ毎のアクセス数を表示します。データのエクスポートは、[エクスポート]ボタンをクリックして行ってください。※エクスポートの形式は CSV となります。

集計・分析

レポート実行条件

集計情報

フォームへのアクセス数を表示しています。 10/10/19

レポート実行結果

画面	アクセス数
1ページ	22
2ページ	19
3ページ	16
完了画面	14

[分析・集計TOPへ戻る](#)

単純集計レポート

設問に対する回答データを設問毎に単純集計します。データのエクスポートは、[エクスポート]ボタンをクリックして行ってください。※エクスポートの形式は CSV となります。

集計・分析

レポート実行条件

集計情報

単純集計 ▼

レポート実行 エクスポート

単純集計の結果を表示しています。集計結果のグラフ表示やダウンロードを行うことができます。個々の回答データをダウンロードするには、フォーム一覧から エクスポートを実行してください。

レポート実行結果

Q. 従業員数

回答数: 5

選択肢ID	選択肢名	回答数	%
1	～10人未満	2	40%
2	10～30人未満	3	60%
3	30～50人未満	0	0%
4	50人以上	0	0%
5	100人以上	0	0%

Q. 利用の理由

回答数: 5

選択肢ID	選択肢名	回答数	%
1	会社で導入していたから	2	40%
2	社内管理や情報共有のため	1	20%

回答状況推移レポート

日付推移、時間帯別(1 時間間隔、15 分間隔、1 分間隔)の回答状況推移レポートを表示します。データのエクスポートは、[エクスポート]ボタンをクリックして行ってください。※エクスポートの形式は CSV となります。

集計・分析

レポート実行条件

集計情報 期間条件

回答状況推移 2010/10/19 00 時から 2010/10/19 12 時までの

回答推移を 時間帯別(1時間間隔) でレポートを実行する

レポート実行 エクスポート

アクセス数・回答数の推移を表示しています。
閲覧したい日時と時間間隔を指定して「レポート実行」ボタンをクリックしてください。

レポート実行結果

日時	フォームへのアクセス数	回答者数
2010-10-19 00:00:00 - 2010-10-19 01:00:00	0	0
2010-10-19 01:00:00 - 2010-10-19 02:00:00	0	0
2010-10-19 02:00:00 - 2010-10-19 03:00:00	0	0
2010-10-19 03:00:00 - 2010-10-19 04:00:00	0	0
2010-10-19 04:00:00 - 2010-10-19 05:00:00	0	0

詳細分析レポート

絞込条件指定、出力/非出力項目の設定などを行い、詳細分析結果を表示します。

- 1 絞込条件指定を行います。回答データを絞り込む場合は、条件対象としたい設問をプルダウンメニューから選択し、[追加]ボタンをクリックして絞込を行います。すべての回答データをレポート表示したい場合は、絞込をせずに[次へ]ボタンをクリックして進んでください。

POINT

絞込条件を複数指定する場合は、設問項目間の指定にて[and 検索]または[or 検索]を選択します。

- 2 レポートに出力する項目を指定します。初期状態ではすべての項目を出力するようになっています。設定が完了したら[次へ]ボタンをクリックします。

設定した条件を確認します。問題なければ、レポート生成を実行します。

集計・分析											
1.絞り込み設定		2.出力項目設定		3.条件確認		4.集計結果					
レポート詳細分析実行結果											
回答日時	業種	従業員数	利用の理由	利用期間	利用頻度	よく利用する機能	理由	あまり利用しない機能	理由	追加してほしい機能	GIRDYのグ
2010-10-08 17:53:23	サービス業(他に分類されるものを除く)	~10人未満	会社で導入していたから	半年以上1年未満	やや高い	お知らせ スケジュール メール 電話メモ メッセージ	情報共有や連絡ツールとして利用	プロジェクト管理 資源管理	利用方法がよくわからない	ブックマークやお気に入りリンクをマイページに表示したい。	
2010-10-19 11:53:38	運輸業・郵便業	10~30人未満	社外と連携したいから		ふつう	スケジュール メール 電話メモ メッセージ	情報共有として	設備予約 プロジェクト管理 トピック ToDo	利用対象があまりない		

詳細分析の結果が表示されます。

2-12-3 クロス集計

フォームの回答データをクロス集計します。

グループウェア SFA リードフォーム CENTER

フォーム一覧 フォーム作成 集計・分析

新規作成 コピーして作成

集計・分析 ?

フォーム名をクリックすると、生成するレポート種類の選択画面を別ウィンドウで開きます。
また、クロス集計ボタンをクリックすると、各フォームのデータをクロス集計する画面を別ウィンドウで開きます。

資料請求 **クロス集計**

お知らせ
お知らせはありません

検索
キーワード
更新日付
顧客 顧客担当者が検索対象です。
検索開始
高度な検索

1 集計・分析のフォーム一覧より、クロス集計を行いたいフォームの[クロス集計]ボタンをクリックします。

クロス集計					
クロス集計一覧					
フォーム名	マイページに関するアンケート			フォームID	1043
作成日時	2010/08/16 13:09				
設定済みのクロス集計の一覧。ここから新規設定、集計結果の表示・削除ができます。					
新規クロス集計			マイページ関連集計① コピーして新規作成		
クロス集計名	談問項目行	談問項目列	集計日時	集計結果表示	削除
マイページ関連集計①	利用期間, 利用頻度	業種, よく利用する機能	2010/10/19 13:20	表示	削除

2 選択したフォームのクロス集計一覧が表示されます。[新規クロス集計]ボタンをクリックすると、新規でクロスが作成されます。

POINT

作成したクロス集計データをコピーして新規作成を行うこともできます。

- ① 分析したい項目(設問)を、設問項目行と設問項目列のそれぞれに追加(出力)します。
- ② 集計値を選択します。値(件数)または構成比(%)のいずれかを選択してください。
[次へ]ボタンをクリックして、絞り込み条件設定へ移動します。

POINT

分析したい項目に表示される設問名は以下の6種類の設問型に限られます。

- ・ラジオボタン型
- ・プルダウンメニュー型
- ・チェックボックス型
- ・チェックマトリクス型
- ・ラジオマトリクス型
- ・態度尺度型

- 1 [次へ]ボタンをクリックします。
絞り込み条件を追加するには、[追加]ボタンをクリックし項目を追加します。

2 クロス集計の名称を入力します。入力を終えたら[クロス集計開始]ボタンをクリックして、集計を実行します。

クロス集計

クロス集計一覧

フォーム名	マイページに関するアンケート	フォームID	1043
作成日時	2010/08/16 13:09		

設定済みのクロス集計の一覧。ここから新規設定、集計結果の表示・削除ができます。

マーページ関連集計① ▼

クロス集計名	設問項目行	設問項目列	集計日時	集計結果表示	削除
マーページ関連集計①	利用期間, 利用頻度	業種, よく利用する機能	2010/10/19 13:20	<input type="button" value="表示"/>	<input type="button" value="削除"/>

3 クロス集計トップ画面へ戻り、作成したクロス集計の[表示]ボタンをクリックして、クロス集計結果の確認を行うことが可能です。

POINT

作成済みのクロス集計があれば、コピーして作成することも可能です。

■2-13 GRIDY SFA との連携設定

フォーム経由で取得した回答データを、GRIDY SFA と連携させることができます。

2-13-1 GRIDY SFA 見込み客との連携

GRIDY SFA 見込み客(以下、SFA 見込み客)との連携設定を行います。

フォームの編集から、設定を行うことができます。

ID	フォーム名	カテゴリ	ステータス	自動開始 自動終了	作成日 更新日	回答数	集計・分析
2422	営業支援ツール導入セミナー	講習会	設定中	設定なし 2018-07-31	2018-07-09 2018-08-30	0	レポート クロス集計

1 SFA 見込み客と連携を行いたいフォーム名をクリックします。

設定	設定項目名	内容
設定	基本設定	フォームタイトルや終了時の動作などの基本設定を行います。
設定	自動開始・終了設定	開始・終了日時や登録件数を指定して、フォームを自動的に公開・非公開にする設定を行います。
設定	認証設定	ユーザの回答回数、複数回答判別時のキー項目の設定を行います。

2 フォーム詳細画面の「基本設定」-[設定]をクリックします。

回答の登録完了時にデータをSFAの顧客/顧客担当者機能へ自動的に取り込むことができます。
 ※自動的に取り込む場合、詳細設定で取り込み項目の設定が必要です。
 取り込み可能項目について

● 自動的に取り込む
 取り込まない

自動データ取り込み設定(SFA)*
 自動的に取り込む場合、重複データの処理を指定してください。
 ※「重複を許可する」以外の場合、取り込み項目設定で判定キーの設定が必要です。

初回のみ取り込む
 上書きする
 重複を許可する
 ※重複データが複数存在した場合、最終更新日が一番新しいデータを処理対象に選択します。

3 「自動データ取り込み設定(SFA)」の「自動的に取り込む」と、重複データの処理を選択し、[次へ]をクリックします。

POINT

取り込みを停止する場合は、「取り込まない」を選択することで連携を停止することができます。

POINT

重複データの処理の選択肢は以下の通りです。

初回のみ取り込む: 初回データのみ取り込みます。それ以降のデータは取り込みません。

上書きする: データを取り込む度に、上書きします。

重複データを許可する: 重複したデータを、別データとして取り込みます。

4 内容を確認し、[完了]をクリックします。

項目設定		
設定	設定項目名	内容
設定	取り込み項目設定 *取り込み項目設定が完了していません	回答データをSFAの顧客/顧客担当者機能に取り込む際の対象項目設定を行います。 取り込み可能項目について

5 フォーム詳細画面の「取り込み項目設定」-[設定]をクリックします。

POINT

SFA 見込み客へ取り込み可能な項目は限られておりますので、[取り込み可能項目について]のリンクをクリックして項目をご確認ください。

取り込み項目設定(SFA)

※リードフォームの設問をドラッグして顧客・顧客担当者の項目にドロップしてください。
 ※「保存」ボタンで登録するまで反映されません。
 ※選択式の設問を取り込む場合、取り込み元の設問と取り込み先の項目との間で、選択肢の数と順番を一致させるようにしてください。
 (一致していない場合、回答が正しく取り込まれない場合があります)

[保存](#) [リセット](#) [戻る](#)

リードフォームの設問
*は必須指定です。

- 1会社名*
- 2電話番号
- 3郵便番号
- 4都道府県
- 5市区郡
- 6町名・番地
- 7建物名
- 8姓*
- 9名*
- 10所属部署
- 11メールアドレス*
- 18.その他、感想や要望などご自由にご記入ください。

取込み先の項目
*は必須項目です。
チェックボックスをONにすると重複取り込みの判定キーになります。

顧客の項目	顧客担当者の項目
<input type="checkbox"/> 顧客正式名称*	<input type="checkbox"/> 所属部署
1会社名 ×	10所属部署 ×
<input type="checkbox"/> 顧客正式名称かな	<input type="checkbox"/> 役職
×	×
<input type="checkbox"/> 支社支店名	<input type="checkbox"/> 担当者姓*
×	8姓 ×
<input type="checkbox"/> 代表電話番号	<input type="checkbox"/> 担当者名
2電話番号 ×	9名 ×
	<input type="checkbox"/> 住所(郵便先)市区郡
	5市区郡 ×
	<input type="checkbox"/> 住所(郵便先)町名・番地
	6町名・番地 ×
	<input type="checkbox"/> 住所(郵便先)建物名
	7建物名 ×
	<input type="checkbox"/> 住所(郵便先)英語住所
	×

[保存](#) [リセット](#) [戻る](#)

6 顧客、顧客担当者の項目に取り込みを行う設問をドラッグ&ドロップで設定します。

また、回答データの重複取り込みの際の判定キーとなる項目のチェックボックスにチェックを入れます。

POINT

取り込み可能なリードフォームの設問型は以下です。

- ・フリーアンサー(単一)型
- ・フリーアンサー(長文)型

- ・メールアドレス型
- ・ラジオボタン型
- ・チェックボックス型
- ・プルダウンメニュー型

POINT

項目横の[×]をクリックすると、追加した設問がクリアされます。
設定をやり直したい場合は、[リセット]ボタンをクリックすると、設定がリセットされます。

POINT

顧客の「顧客正式名称」と顧客担当者の「担当者姓」、「担当者名」は必須項目となります。

7 [保存]をクリックします。

2-13-2 GRIDY SFA キャンペーンとの連携

リードフォームで作成したフォームを、GRIDY SFA のキャンペーン機能(以下、SFA キャンペーン)と連携(関連付け)させることができます。

ID	フォーム名	カテゴリ	ステータス	自動開始 自動終了	作成日 更新日	回答数	集計・分析
296	資料請求	新規	非公開	設定なし 設定なし	2011-06-14 2011-06-24	0	レポート クロス集計

1 SFA のキャンペーンとの連携を行いたいフォーム名をクリックし、「基本設定」-[設定]ボタンより基本操作の編集を行ってください。

GRIDY SFA キャンペーン機能との紐付け	SFAのキャンペーン機能に登録しているキャンペーンと、このフォームを紐付けることができます。紐付けを行うと、このフォームに回答したユーザを該当キャンペーンメンバーとして紐付けることができます。
	1ヶ月無料キャンペーン

2 [虫めがね]アイコンをクリックすると、SFA キャンペーンに登録されているキャンペーンが表示されます。連携させたいキャンペーン名を選択してください。

POINT

SFA キャンペーン機能側で、連携をさせたフォーム名が表示されます。

POINT

SFA キャンペーン機能に関して、詳しくは操作マニュアル「GRIDY SFA」の「メンバー用」の内容をご参照ください。